

令和元年

消 防 年 報



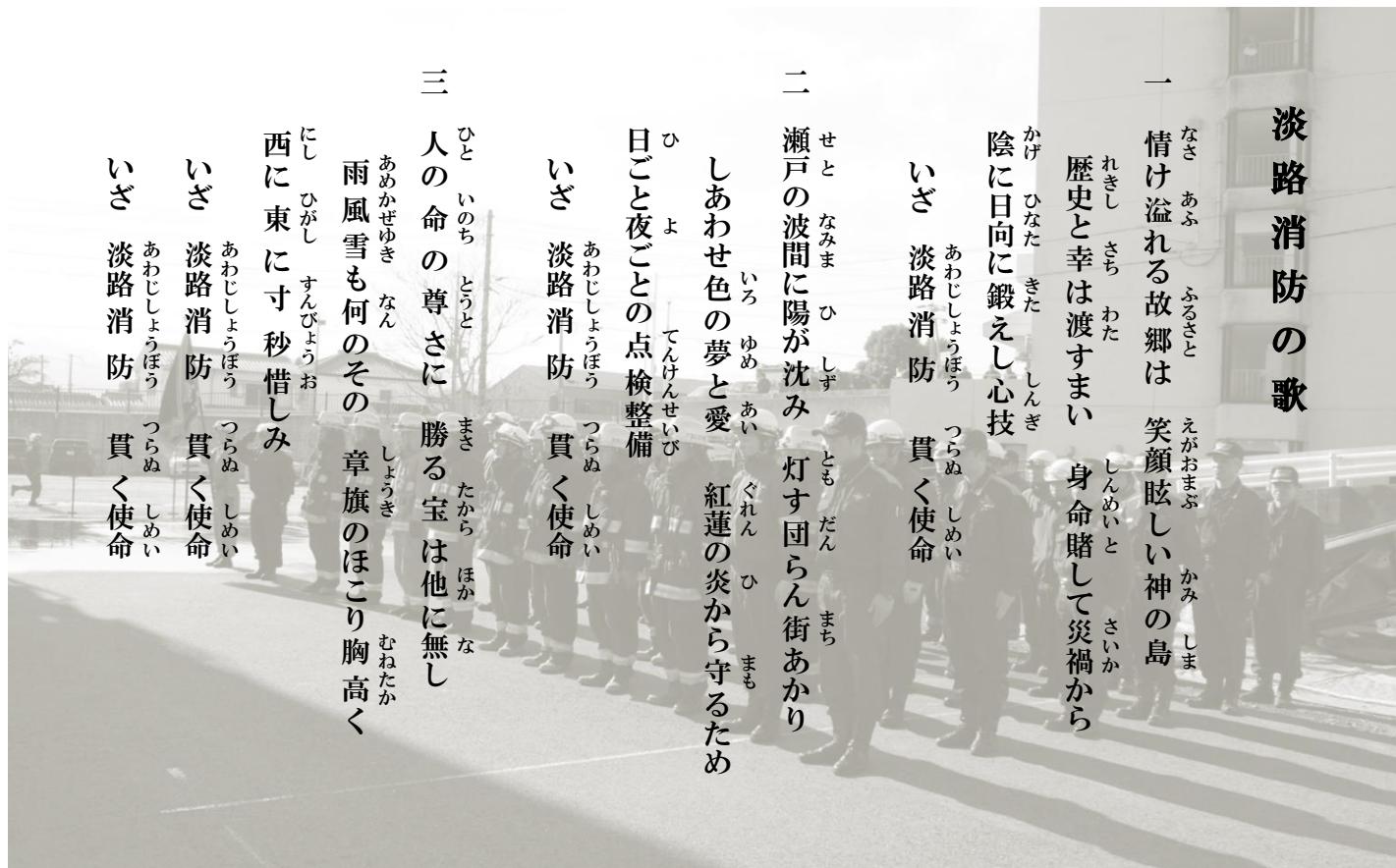
淡路広域消防事務組合消防本部

淡路消防の歌

作詞 南 茂広

作曲 柏木英樹

なさけあふれるふるさとは
 えがおまぶしいかみのしま
 れきしとさちはわたすまい
 しんめいとしてさいから
 かけにひなたにきたえしんぎ
 いざあわじしょうぼうつらぬくしめい



は　じ　め　に

この年報は、淡路広域消防事務組合の現況及び令和元年又は令和2年度を主とした消防業務に関する状況を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに消防事情を広く紹介するために編集したものです。

この年報に用いた資料は、特に表示のない限り曆年をもってあらわし、人事・予算関係については会計年度により作成しました。

令和2年6月

淡路広域消防事務組合消防本部

目 次

1 組合の沿革	1、2、3
2 組合の地勢	4
3 構成市の現勢	5
4 組合規約、組合章	6、7
総 務		
1 組織	9
2 分掌事務	10、11、12
3 消防機関の配置状況	13
4 消防機関の概要	14
5 職員の配置状況	15
6 職員の勤務年数	15
7 職員の年齢	16
8 職員の任用状況	17
9 消防学校等への入校状況	17
10 消防吏員の資格免許等取得現況	18
11 予算の推移	19
警 防		
1 消防車両等の現況	21
2 消防機器の現況	22
3 特殊装備資機材の現況	23
予 防		
1 防火対象物の現況	25
2 防火対象物の立入検査実施状況	26
3 火災予防条例届出の処理状況	27
4 工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況	28
5 建築確認申請の同意処理状況	28
6 危険物施設の現況	29
7 危険物関係の許認可状況	29
指 令		
1 消防通信系統図	31
2 無線局の整備状況	32
3 無線波の整備状況	32
4 119番の受信状況	33
5 緊急通報システム受信状況	33

統 計

1 火災統計	35
(1) 火災発生状況の推移	36
(2) 火災概況の前年比較	37
(3) 構成市別の火災発生状況	38
(4) 月別の火災発生状況	39
(5) 覚知方法別の火災発生状況	40
(6) 曜日別の火災発生状況	41
(7) 時間別の火災発生状況	42
(8) 出火原因別の火災発生状況	43
(9) 署所別の火災発生状況	44
2 救急統計	45
(1) 構成市別の救急出場状況	46
(2) 月別の救急出場件数	47
(3) 覚知別の救急出場件数	47
(4) 曜日別の救急出場件数	48
(5) 時間別の救急出場状況	48
(6) 救急搬送人員の推移	49
(7) 構成市別の救急搬送人員	50
(8) 年令区分別の救急搬送人員	51
(9) 居住地別の救急搬送人員	52
(10) 収容所要時間別の救急搬送人員	53
(11) 傷病程度別の救急搬送人員	53
(12) 救急隊員の行った応急処置状況	53
(13) 署所別の救急出場状況	54
3 救助統計	55
(1) 構成市別の救助出動状況	56
(2) 月別の救助出動状況	56
(3) 発生場所別の救助出動等の状況	57
4 その他の出動状況	58
5 神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況	58

1 組合の沿革

- 昭和22年11月30日 兵庫県告示第648号消防署設置規定により兵庫県洲本消防署として発足。
本署を洲本市外町通洲本幼稚園に置き、署員13名、消防ポンプ自動車1台を設置、消防業務を開始し、一応の態勢を整える。
- 昭和22年12月27日 消防組織法が公布される。
- 昭和23年 3月 7日 消防組織法の施行により消防が警察から完全分離独立して自治体消防となり、洲本市消防本部（消防署）として名実共に市民の消防として発足する。署員20名、消防ポンプ自動車1台を受け入れる。
- 昭和37年 2月14日 消防用超短波無線電話業務開始。
- 昭和38年 6月23日 洲本市消防本部（消防署）庁舎新築移転。
- 昭和41年 5月 1日 洲本市消防署由良出張所開設。
- 昭和41年11月16日 洲本市消防特別救助隊発足。
- 昭和43年 9月 1日 救急業務政令指定都市となり救急業務開始。
- 昭和47年12月26日 淡路1市10町が淡路広域消防事務組合設置申請書を県知事へ提出。
- 昭和48年 1月11日 兵庫県指令地第5282号をもって県知事から淡路広域消防事務組合設立許可。
淡路広域消防事務組合設立。
- 昭和48年 1月13日 市町から事務職員5名の派遣を受けて淡路広域消防事務組合の事務を行う。
- 昭和48年 1月16日 淡路広域消防事務組合消防本部の設置。
- 昭和48年 4月 1日 組合職員定数を133名とし、洲本市から消防吏員47名の派遣及び消防庁舎（本署、由良出張所）の無償貸与とともに現有消防資器材（常備分）の無償譲渡を受け、淡路広域消防事務組合（署）の業務を開始する。
(1本部、3課、1署、1出張所、2仮事務所)
- 昭和48年 4月 5日 自治省告示第74号により消防本部及び消防署を置かねばならない町に指定される。（津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、南淡町）
津名郡、三原郡の各町村会事務所にそれぞれ津名仮事務所、三原仮事務所を開設し、管内の地水利、防火対象物等の調査を行い、出張所開設に備える。
- 昭和48年11月29日 一斉指令装置、自動交換機を設置。
- 昭和49年 5月 1日 津名仮事務所、三原仮事務所を廃止し、淡路町岩屋に岩屋出張所、南淡町賀集に南淡出張所を開設し、業務開始。
- 昭和49年 6月29日 自治省告示第131号により救急業務を行わなければならない町に指定される。
(津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、

南淡町)

- 昭和49年 7月22日 鳴門市消防本部と救急応援協定を締結。
- 昭和50年 4月21日 消防本部、署機構改革で3課7係を2課6係に改編し、岩屋出張所を分署に昇格する。
(1本部、2課、1署、1分署、4出張所)
- 昭和50年 5月 1日 北淡出張所、五色出張所業務開始。
- 昭和50年12月25日 本部庁舎建設用地購入。(洲本市塩屋一丁目439外)
- 昭和51年 4月 1日 消防署機構改革。
南淡出張所を分署に昇格する。
- 昭和51年 5月 1日 西淡出張所業務開始。
(1本部、2課、1署、2分署、4出張所)
- 昭和53年12月 5日 消防本部庁舎完成。
- 昭和53年12月11日 消防本部・洲本消防署、新庁舎移転業務開始。
- 昭和55年 4月 1日 組合職員定数を147名とする。
- 昭和57年11月 1日 津名昼間救急分遣所業務開始。
(1本部、2課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
- 昭和59年12月 1日 西淡出張所救急業務開始。
- 昭和60年 5月17日 鳴門市消防本部と消防相互応援協定を締結。
- 昭和60年 6月 8日 大鳴門橋供用開始
- 昭和62年12月 1日 河川情報システム運用開始。
- 昭和63年 8月 1日 兵庫県広域消防相互応援協定を締結。
- 平成元年12月25日 消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)運用開始。
- 平成 2年 9月 1日 緊急通報システム運用開始。
- 平成 5年 4月 1日 組合職員定数を162名とする。
兵庫県衛星通信ネットワーク運用開始。
- 平成 6年11月 2日 五色出張所救急業務開始。
- 平成 7年 1月17日 午前 5時46分 兵庫県南部地震発生
- 平成 7年 4月 1日 消防本部機構改革で2課6係を2課8係に改編する。
- 平成 7 年 度 救急救命士養成開始。
- 平成 7年 7月 1日 ドクターカー運用開始(試行)。
- 平成 7年11月 1日 北淡出張所救急業務開始。
- 平成 8年 4月 1日 組合職員定数を172名とし、機構改革で消防本部2課8係を3課8係に、署6係を2係に改編する。

	(1本部、3課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
平成 9年 4月 1日	津名昼間救急分遣所を廃止し、津名一宮出張所を開設、業務開始。 (1本部、3課、1署、2分署、5出張所)
平成10年 3月 1日	神戸市消防局、鳴門市消防本部と本州四国連絡道路消防相互応援協定を締結。
平成10年 4月 1日	高規格救急自動車運用開始。 携帯電話等からの119番通報受信開始、緊急通報ファクシミリ運用開始。
平成10年 4月 5日	明石海峡大橋供用開始。
平成14年12月 1日	由良出張所救急業務開始。
平成15年 4月 1日	消防署機構改革。 津名一宮出張所を分署に昇格する。 (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)
平成16年 4月 1日	組合職員定数を204名とし、消防本部機構改革で3課8係を4課8係に改編する。 (1本部、4課、1署、3分署、4出張所)
平成17年 1月11日	高機能消防指令センター運用開始。 三原郡緑町、同西淡町、同三原町及び同南淡町の合併(南あわじ市)により組合構成市町は2市6町となる。
平成17年 4月 1日	津名郡津名町、同東浦町、同淡路町、同北淡町及び同一宮町の合併(淡路市)により組合構成市町は3市1町となる。
平成18年 2月11日	洲本市と津名郡五色町の合併(洲本市)により組合構成市は3市となる。
平成20年 4月 1日	携帯電話・IP電話発信地位置情報通知システム運用開始。
平成27年 4月 1日	消防本部機構改革で4課8係を3課8係に改編する。 (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)
	高機能消防指令センター運用開始(更新)。 消防救急デジタル無線運用開始。
平成28年 2月29日	消防本部庁舎完成
平成28年 3月14日	消防本部・洲本消防署、新庁舎業務開始
平成31年 4月 1日	多言語通訳運用開始
令和元年 8月22日	兵庫県石油商業組合淡路支部と災害時の支援活動等における相互協力に関する協定を締結
令和元年12月 1日	Net119緊急通報システム運用開始

2 組合の地勢

当消防本部が管轄する淡路島は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、南北55km、東西28km、周囲203kmの細長い島です。総面積は595.71km²で兵庫県の面積の7.1%を占めており、北部には津名丘陵が南北に走り、その東西はいずれも傾斜地で海岸線に若干の耕地を形成しています。中部から南部にかけては島内最大の平坦地である三原平野が広がり、洲本川、三原川が流れています。南部は淡路最高峰の諭鶴羽山（608m）を有する諭鶴羽山地が東西に走り、断崖絶壁の海岸線を形成しています。

昭和60年6月に大鳴門橋が開通、平成10年4月には明石海峡大橋が開通し、淡路島は本州、四国と陸続きで結ばれました。

気候は冬季温暖で年間を通じて降水量の少ない瀬戸内海気候に属しています。



3 構成市の現勢

区分 構成市	面 積 (km ²)	山林面積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)
洲 本 市	182.38	95.00	42,973	19,970
南 あ わ じ 市	229.01	57.00	46,767	19,549
淡 路 市	184.32	52.00	43,253	19,975
合 计	595.71	204.00	132,993	59,494

(令和2年4月1日現在。面積は、令和2年1月1日国土地理院面積調による。)

南あわじ市は平成17年1月11日に旧三原郡4町（緑町、西淡町、三原町及び南淡町）が合併、淡路市は平成17年4月1日に津名郡6町のうち5町（津名町、東浦町、淡路町、北淡町及び一宮町）が合併、また洲本市は平成18年2月11日に洲本市と津名郡五色町が合併し発足しました。

4 組合規約

(名称)

第1条 この組合は、淡路広域消防事務組合（以下「組合」という。）という。

(組織)

第2条 組合は、次の市（以下「関係市」という。）をもつて組織する。

洲本市 南あわじ市 淡路市

(共同処理する事務)

第3条 組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

- (1) 消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く。）
- (2) 高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に係る知事の権限に属する事務のうち、知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例（平成11年兵庫県条例第53号）の規定により関係市が処理することとされた事務

(事務所の位置)

第4条 組合の事務所は、洲本市塩屋一丁目2番32号に置く。

(議会の組織及び議員の選任)

第5条 組合議会の議員（以下「組合議員」という。）は、関係市の議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長をもつて充てる。

(組合議員の任期)

第6条 組合議員の任期は、関係市における議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長の任期による。

(執行機関の組織及び選任)

第7条 組合に、管理者、副管理者2人及び会計管理者を置く。

2 管理者は、関係市の長のうちから互選し、副管理者は、管理者以外の関係市の長をもつて充てる。

3 会計管理者は、管理者の属する市の会計管理者をもつて充てる。

(管理者及び副管理者の任期)

第8条 管理者及び副管理者の任期は、2年とする。ただし、任期中にそれぞれの当該市における長としての任期が終了した場合は、その職を失うものとし、この場合における後任の管理者及び副管理者の任期は、前任者の残任期間とする。

(職員)

第9条 組合に消防職員を置き、その定数は条例で定める。

(監査委員)

第10条 組合に、監査委員3人を置く。

2 監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、関係市の監査委員で識見を有する者の中から2人及び組合議員の中から1人を選任する。

(監査委員の任期)

第11条 監査委員の任期は、識見を有する者の中から選任された者にあつては当該市における監査委員としての任期とし、組合議員の中から選任された者にあつては組合議員としての任期による。

(組合経費支弁の方法)

第12条 組合経費は、関係市の負担金、寄附金その他の収入をもつてこれに充てる。

2 第3条第1号に係る経費の負担金は、財産から生ずる収入、使用料、手数料その他の収入をもつて支弁し、なお不足があるときは、その不足額の100分の33を均等割に、100分の67を人口割により、関係市に分賦する。この場合において、人口割は、最近における国勢調査の結果による関係市の人囗によるものとする。

3 第3条第2号に係る経費の負担金は、関係市に交付された兵庫県移譲事務市町交付金相当額とする。

4 第1項の負担金は、管理者の定める日までに組合に納入するものとする。

組 合 章



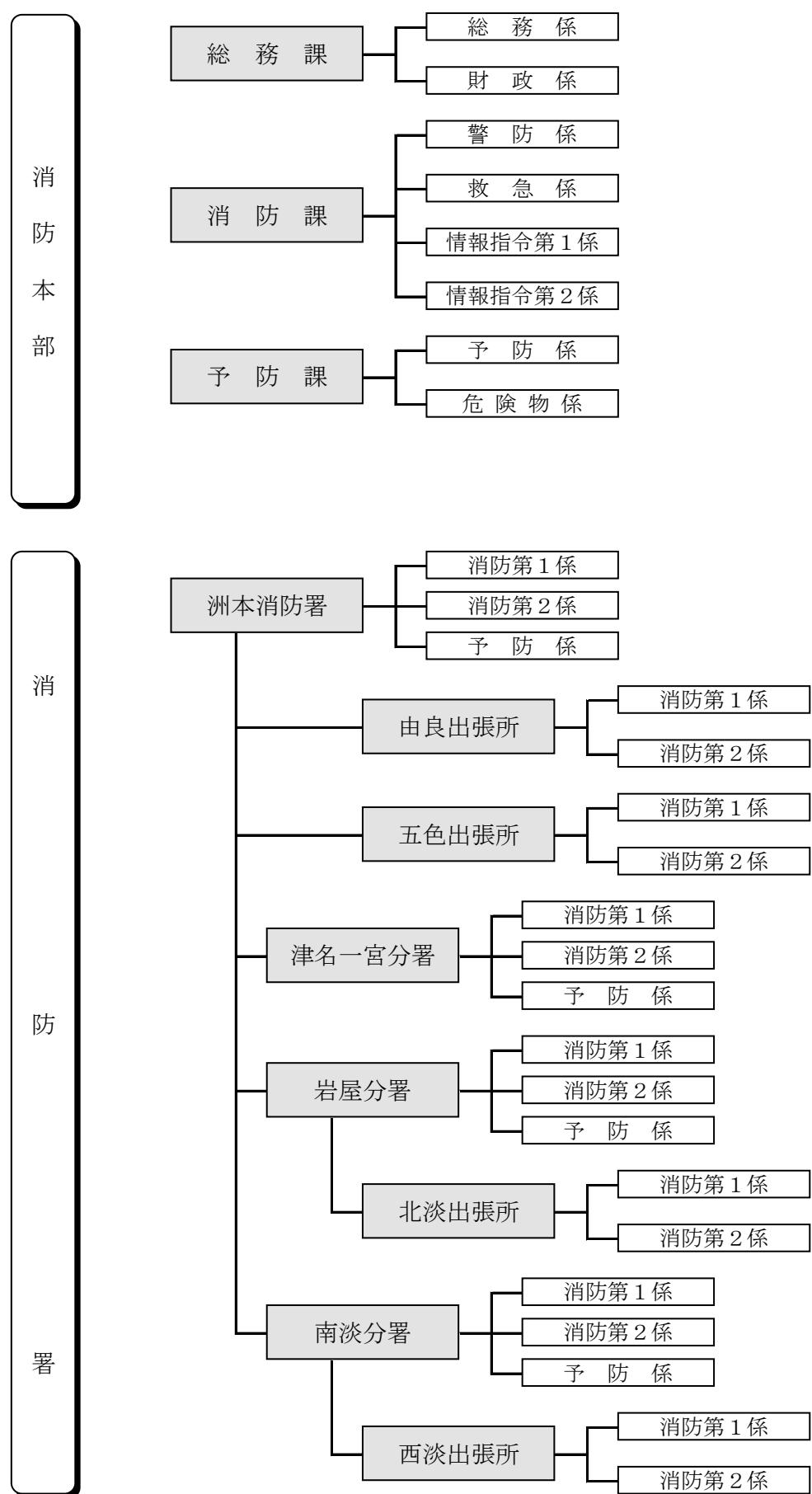
(趣旨)

消防章を淡路の木うばめがしの葉、
11枚（組合発足時の構成市町の数）
で囲み、さらに葉間を海でつなぎ、
愛と勇気と団結力を表す。

総務



1 組 織



2 分掌事務

消防本部

総務課

総務係

- 1 公印に関すること。
- 2 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 3 組織及び機構に関すること。
- 4 重要な企画の総合調整に関すること。
- 5 渉外及び連絡調整並びに儀式及び表彰に関すること。
- 6 消防広報の統括に関すること。
- 7 条例、規則等の制定改廃に関すること。
- 8 職員の定数及び配置に関すること。
- 9 職員の階級、任免、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関すること。
- 10 職員の給与及び旅費に関すること。
- 11 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。
- 12 職員の教養計画に関すること。
- 13 職員の福利厚生に関すること。
- 14 職員の公務災害に関すること。
- 15 職員の衛生及び安全管理に関すること。
- 16 組合議会事務に関すること。
- 17 組合監査委員事務に関すること。
- 18 消防職員委員会に関すること。
- 19 消防本部及び課の庶務に関すること。
- 20 その他他課係の所管に属さない事項に関すること。

財政係

- 1 組合財政計画に関すること。
- 2 予算及び決算関係事務の統括に関すること。
- 3 収入及び支出命令に関すること。
- 4 補助、公債及び借入金に関すること。
- 5 職員の服制及び諸貸与品に関すること。
- 6 消防財産の統括に関すること。
- 7 物品の購入及び修繕に関すること。
- 8 消防施設の維持管理に関すること。
- 9 消防施設の増改築及び營繕計画に関すること。
- 10 消防施設の使用に関すること。
- 11 消防施設の調査研究に関すること。
- 12 その他施設整備に関すること。

消防課

警防係

- 1 警防業務及び救助業務の基本計画に関すること。
- 2 水火災等の警戒防ぎよ計画に関すること。
- 3 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 4 消防技術の研究及び指導に関すること。
- 5 警防及び救助隊員の教育訓練に関すること。

- 6 火災及び救助統計に関すること。
- 7 消防機械器具等の配置及び保守管理に関すること。
- 8 自動車運転手の訓練及び消防機械器具等の操作技術の研究及び指導に関すること。
- 9 消防機械器具等の燃料に関すること。
- 10 消防力の整備指針に関すること。
- 11 消防施設整備計画に関すること。
- 12 消防相互応援協定に関すること。
- 13 自主防災組織の育成指導に関すること。
- 14 火災警報に関すること。
- 15 消防及び救助訓練等に係る企画、立案及び調整に関すること。
- 16 災害時の応急措置命令に関すること。
- 17 消防の補助金等に関すること。
- 18 公用車の事故防止及び事故処理の調整に関すること。
- 19 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- 20 課の庶務に関すること。
- 21 その他課の他係の所管に属さない事項に関すること。

救急係

- 1 救急業務の基本計画に関すること。
- 2 救急資器材の配置運用及び開発に関すること。
- 3 救急技術の研究及び指導に関すること。
- 4 救急隊員の教育及び訓練に関すること。
- 5 感染防止対策に関すること。
- 6 メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の資質的向上を図る体制をいう。）に関すること。
- 7 救急活動の事後検証に関すること。
- 8 救急統計に関すること。
- 9 その他救急業務に関すること。

情報指令第1係及び情報指令第2係

- 1 災害発生通報の受信及び出動指令に関すること。
- 2 警防活動に必要な部隊の運用及び通信統制に関すること。
- 3 災害現場への情報支援並びに災害時の情報収集及び管理に関すること。
- 4 消防通信施設の整備計画、維持管理及び技術指導に関すること。
- 5 救急医療情報の収集及び気象情報等の受理伝達に関すること。
- 6 職員の非常召集に関すること。
- 7 関係機関への連絡及び出動要請に関すること。
- 8 消防緊急情報システムの運用及び保守管理に関すること。
- 9 消防緊急情報システムで処理するデータの管理に関すること。
- 10 緊急通報システム受信センターの運営に関すること。
- 11 その他消防通信業務に関すること。

予防課

予防係

- 1 火災予防広報に関すること。
- 2 防火思想の普及、啓発に関すること。
- 3 防火対策の計画及び調査研究に関すること。
- 4 建築確認及び建築許可の同意に関すること。
- 5 消防用設備等の設置に関する指導及び規制に関すること。
- 6 防火対象物の査察及び違反処理に関すること。
- 7 液化石油ガス設備工事届の受理、施工場所に対する立入検査及び販売事業者に対する基準適合命令に関すること。
- 8 高圧ガス消費事業所に対する立入検査及び措置命令に関すること。
- 9 予防査察計画に関すること。
- 10 防火管理者の講習及び指導に関すること。
- 11 自衛消防隊の育成指導に関すること。
- 12 防火基準適合表示に関すること。
- 13 予防統計に関すること。
- 14 その他火災予防に関すること。
- 15 課の庶務に関すること。
- 16 その他課の他係の所管に属さない事項に関すること。

危険物係

- 1 危険物の指導及び規制に関すること。
- 2 指定可燃物の指導及び規制に関すること。
- 3 火薬類貯蔵者に対する立入検査及び貯蔵改善命令に関すること。
- 4 消防保安協会及び少年消防クラブ等に関すること。
- 5 危険物統計に関すること。
- 6 その他危険物等に関すること。

消防署

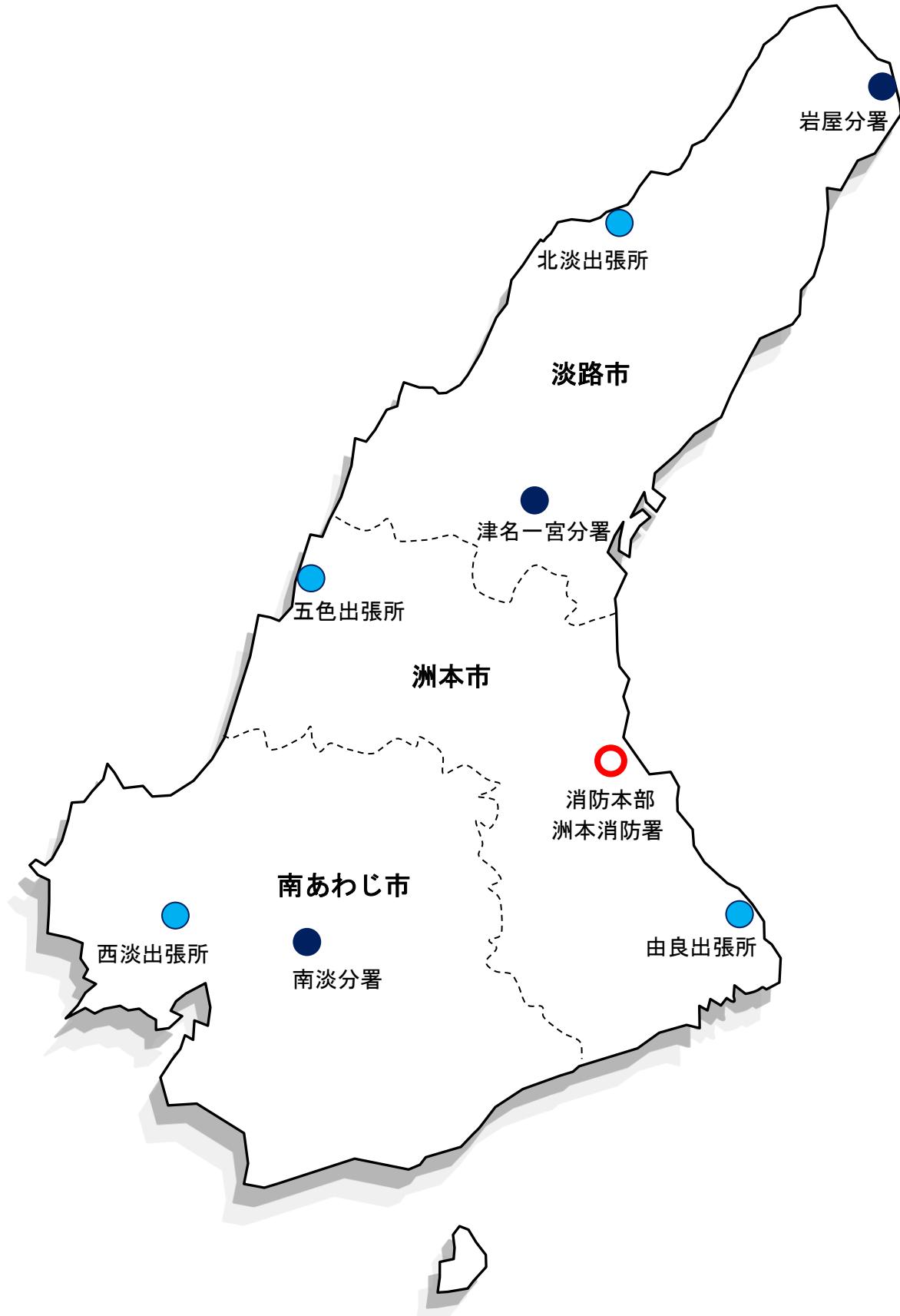
消防第1係及び消防第2係

- 1 公印に関すること。
- 2 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 3 水火災等の警戒防ぎに関すること。
- 4 地水利調査に関すること。
- 5 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 6 警防関係届出等の処理に関すること。
- 7 救急業務及び救助活動に関すること。
- 8 訓練教養等の指導に関すること。
- 9 自主防災組織等の育成指導に関すること。
- 10 消防機械器具等の整備管理、運行に関すること。
- 11 災証明及び搬送証明に関すること。
- 12 署所間の連絡調整に関すること。
- 13 庶務に関すること。
- 14 その他管内の消防に関すること。

予防係

- 1 火災予防の指導及び査察に関すること。
- 2 予防に関する届出等の処理に関すること。
- 3 消防用設備等に関すること。

3 消防機関の配置状況



4 消防機関の概要

署 所 (建築年月)	所 在 地	
	(用地の説明)	敷地面積(m ²)
	建 物 構 造	延 面 積(m ²)
消 防 本 部 洲 本 消 防 署 (H 28. 2)	洲本市塩屋一丁目2番32号	
	(土地は一部洲本市から貸与)	2,997.21
	鉄骨造 地上4階建	4,189.96
訓 練 塔 (H 18. 3)	洲本市塩屋一丁目439番地	
	(土地は洲本市から貸与)	253.50
	鉄骨造 地上5階建・2階建	225.45
津名一宮分署 (H 9. 3)	淡路市中田3724番地2	
	(土地は淡路市から貸与)	1,324.38
	鉄筋コンクリート造 2階建	405.94
岩 屋 分 署 (S 49. 3)	淡路市岩屋2942番地16	
	(土地は淡路市から貸与)	1,091.00
	鉄筋コンクリート造 2階建	423.90
南 淡 分 署 (S 49. 3)	南あわじ市賀集八幡29番地1	
	(土地は南あわじ市から貸与)	1,207.94
	鉄筋コンクリート造 2階建	632.66
由 良 出 張 所 (S 41. 5)	洲本市由良二丁目6番19号	
	(土地、建物は洲本市から貸与)	63.00
	鉄筋コンクリート造 3階建(1階、2階の一部及び車庫)	535.50
移 転 先 用 地 (由良出張所)	洲本市由良町由良2353番地	—
	(土地は洲本市から貸与)	1,346.24
		—
五 色 出 張 所 (S 50. 3)	洲本市五色町都志304番地4	
	(土地は洲本市から貸与)	765.13
	鉄筋コンクリート造 2階建及び鉄骨造倉庫	301.75
北 淡 出 張 所 (S 50. 3)	淡路市育波478番地2	
	(土地は淡路市から貸与)	1,064.36
	鉄筋コンクリート造 2階建	290.19
西 淡 出 張 所 (S 51. 3)	南あわじ市志知南15番地	
	(土地は南あわじ市から貸与)	799.17
	鉄筋コンクリート造 2階建	284.80

5 職員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

階級別 所属別	総 数	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
消防本部	消防長	1	1						
	次長	1		1					
	総務課	13			1	2	2		5 3
	消防課	16 ①		1	1	7	3 ①	4	
	予防課	6		1	1	2	2		
消防署	洲本消防署	43			3	13	11	6	10
	津名一宮分署	21 ①			1	7	6 ①	2	5
	岩屋分署	19			1	5	6	4	3
	南淡分署	27 ①			1	7	7 ①	4	8
	由良出張所	10				4	2	2	2
	五色出張所	11			1	4	2	1	3
	北淡出張所	11			1	4	2	1	3
	西淡出張所	11			1	4	2		4
合 計		190 ③	1	3	12	59	45 ③	24	43 3

※ ○数字は再任用短時間勤務職員数

6 職員の勤務年数

階級別 勤続年数別	総 数	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
1年未満	7								5 2
1年以上3年未満	12								11 1
3年以上5年未満	25							4	21
5年以上10年未満	39						14	19	6
10年以上15年未満	22					3	18	1	
15年以上20年未満	24					16	8		
20年以上25年未満	21					20	1		
25年以上30年未満	22				2	19	1		
30年以上	18 ③	1	3	10	1	3 ③			
合 計		190 ③	1	3	12	59	45 ③	24	43 3

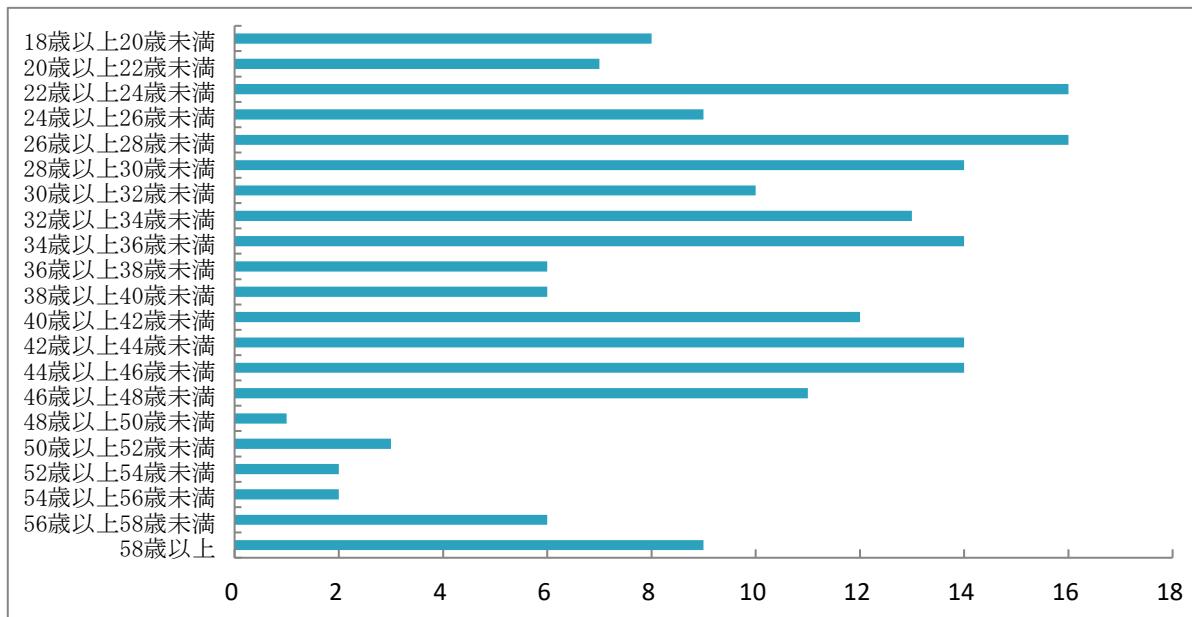
※ ○数字は再任用短時間勤務職員数

7 職員の年齢

(令和2年4月1日現在)

階級別 年齢別	総 数	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
18歳以上20歳未満	8							8	
20歳以上22歳未満	7							7	
22歳以上24歳未満	16							16	
24歳以上26歳未満	9						2	7	
26歳以上28歳未満	16						12	4	
28歳以上30歳未満	14					6	8		
30歳以上32歳未満	10					8	1	1	
32歳以上34歳未満	13					12	1		
34歳以上36歳未満	14				5	9			
36歳以上38歳未満	6				3	3			
38歳以上40歳未満	6				5	1			
40歳以上42歳未満	12				10	1			1
42歳以上44歳未満	14				13				1
44歳以上46歳未満	14				13	1			
46歳以上48歳未満	11			2	8	1			
48歳以上50歳未満	1				1				
50歳以上52歳未満	3				1		1		1
52歳以上54歳未満	2				2				
54歳以上56歳未満	2			2					
56歳以上58歳未満	6			1	4	1			
58歳以上	6 ③	1			3		2 ③		
合 計	190 ③	1	3	12	59	45 ③	24	43	3

※ ○数字は再任用短時間勤務職員数



8 職員の任用状況

区分 年 度	条 例 定 数	職 員 数	採 用	退 職	再 任 用	任 消 防 監	任 消 防 司 令 長	任 消 防 司 令	任 消 防 司 令 補	任 消 防 士 長	任 消 防 副 士 長	任 消 防 士
平成 15 年度	172	172	4	6			5	4	8	7	7	4
平成 16 年度	204	172	6	5		1		17	5	4	2	6
平成 17 年度	204	178	11			1	2		4	5	6	11
平成 18 年度	204	184	6	3				1	1	7	5	6
平成 19 年度	204	186	5	6			1		1	5	4	5
平成 20 年度	204	185	5	3		1	3	3	2	5	6	5
平成 21 年度	204	187	5	6			1		2	5	1	5
平成 22 年度	204	187	6	5		1		5	5	3	3	6
平成 23 年度	204	187	6	7			1	1	4	7	4	6
平成 24 年度	204	191	10	9		1			2	1	3	10
平成 25 年度	204	190	9	11			1		6	2	8	9
平成 26 年度	204	187	8	11			1		6	4	6	8
平成 27 年度	204	185	9	14			2	1	4	5	10	9
平成 28 年度	204	183	12	12		1		1	4	5	7	12
平成 29 年度	204	184	13	5		1	1	4	12	9	6	13
平成 30 年度	204	185	6	4	①		1	1	5	10①	5	6
令和 元年度	204	187	6	2	②	1		1	3	7②	7	6
令和 2 年度	204	190	5		③		1	1	5	4③	10	5

※ ○数字は再任用短時間勤務職員数

9 消防学校等への入校状況（令和元年度）

学 校 名	研 修 科 目	期 間	人 員
兵庫県消防学校	初任教育	6 ヶ月間	6 名
	専科教育 特殊災害科	10 日間	1 名
	予防査察科	10 日間	1 名
	火災調査科	10 日間	2 名
	救急科	38 日間	6 名
	救助科	22 日間	1 名
	幹部教育 初級幹部科	10 日間	1 名
	特別教育 災害現場指揮科	3 日間	1 名
	通信指令科	5 日間	2 名
	救急救命士 養成課程	7 ヶ月間	2 名
	ビデオ喉頭鏡追加講習	2 日間	3 名
	拡大二行為追加講習	5 日間	8 名
	指導救命士養成研修	12 日間	1 名
	研修 山岳救助器具取扱技術研修	3 日間	1 名
神戸市消防学校	機械課程	4 日間	1 名

10 消防吏員の資格免許等取得現況

(令和2年4月1日現在)

資格免許別		取得者数
自動車運転免許	普通	10
	準中型(5t限定)	7
	準中型	1
	中型(8t限定)	38
	中型	16
	大型	118
	けん引	4
	大型特殊	3
	自動二輪(大・普通・小)	131
無線従事者	陸上特種無線技士	175
危険物取扱者	甲種	3
	乙種 第1類	1
	乙種 第2類	4
	乙種 第3類	3
	乙種 第4類	67
	乙種 第5類	3
	乙種 第6類	6
	丙種	19
消防設備士	甲種 特類	
	甲種 第1類	1
	甲種 第2類	1
	甲種 第3類	
	甲種 第4類	3
	甲種 第5類	
	乙種 第1類	2
	乙種 第2類	
	乙種 第3類	
	乙種 第4類	5
	乙種 第5類	
	乙種 第6類	14
	乙種 第7類	

資格免許別	取得者数
救急救命士	56
予防技術資格者(防火査察)	38
(消防用設備等)	18
(危険物)	9
衛生管理者(第1種、第2種)	2
安全衛生推進者	44
自動車整備士(一級、二級、三級)	2
電気工事士(1種、2種)	3
小型船舶操縦士(1級、2級)	49
潜水士	32
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	41
毒物劇物取扱者	3
ガス溶接技能者	26
アーク溶接技能者	1
玉掛け技能者	36
小型移動式クレーン運転技能者	16

11 予算の推移

歳 入

(単位 : 千円)

年 度 区 分	平 成 30 年度		令 和 元 年度		令 和 2 年度	
		構成比率		構成比率		構成比率
分担金及び負担金	1,799,839	94.9%	1,868,985	92.2%	1,857,840	80.9%
使用料及び手数料	1,650	0.1%	1,650	0.1%	2,005	0.1%
国庫支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
財産収入	739	0.0%	932	0.0%	1,471	0.1%
繰入金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
繰越金	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
諸収入	21,571	1.1%	21,732	1.1%	15,695	0.7%
組合債	71,800	3.8%	133,200	6.6%	419,000	18.2%
合 計	1,895,600	100.0%	2,026,500	100.0%	2,296,012	100.0%

※ 比率については、各項目で四捨五入しているため計が一致しない場合があります。

歳 出

(単位 : 千円)

年 度 区 分	平 成 30 年度		令 和 元 年度		令 和 2 年度	
		構成比率		構成比率		構成比率
議会費	224	0.0%	224	0.0%	212	0.0%
総務費	73,507	3.9%	78,718	3.9%	774	0.0%
消防費	1,596,942	84.2%	1,693,707	83.6%	2,041,693	88.9%
公債費	221,927	11.7%	250,851	12.4%	251,333	10.9%
予備費	3,000	0.2%	3,000	0.1%	2,000	0.1%
合 計	1,895,600	100.0%	2,026,500	100.0%	2,296,012	100.0%

※ 比率については、各項目で四捨五入しているため計が一致しない場合があります。

警 防



1 消防車両等の現況

(令和2年4月1日現在)

分 署 所	合 計	区 合	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	はしご付消防自動車	救 助 工 作	救 急 自 動	指 揮	警 防	支 援	資 機 材	小 型 動 力 ポン プ	連 絡	査 察	総 務	予 防	防 火 指 導
消防本部	5								1						1	2	1	
洲本消防署	12	2	1		1	1	1	2	1		1	1						1
津名一宮分署	4	1						1					1	1				
岩屋分署	4	2						1							1			
南淡分署	4	1		1				1							1			
由良出張所	2							1					1					
五色出張所	3	1						1							1			
北淡出張所	3	1						1							1			
西淡出張所	3	1						1							1			
合 計	40	9	1	1	1	1	1	9	1	1	1	1	2	6	1	2	1	1

経 過 年 数	3年未満	7	2					1	3				1					
	6年未満	7	1			1			4							1		
	9年未満	4	3						1									
	12年未満	5							1					1	2			1
	15年未満	6			1										4		1	
	18年未満	9	1	1			1			1	1	1		1		1		1
	21年未満	1	1															
	21年以上	1	1															

2 消防機器の現況

(令和2年4月1日現在)

区分	車両番号	種別	車名	年式	ポンプ
消防本部	神戸800す2309	査察車	ニッサン	H15. 1	
	神戸301な3408	総務連絡車(旧)	トヨタ	H17. 5	
	神戸303つ6731	総務連絡車(新)	トヨタ	H29. 3	
	神戸533の 119	予防連絡車	トヨタ	H16. 6	
	神戸831た 119	警防車	ニッサン	H16. 2	
洲本消防署	神戸800す3996	指揮車	ニッサン	H15. 11	
	神戸800そ4654	普通消防ポンプ自動車	トヨタ	H28. 2	A 2
	神戸800さ9574	普通消防ポンプ自動車	日野	H13. 11	A 2
	神戸800す1828	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H14. 11	A 2
	神戸800は1055	はしご付消防自動車	ニッサン	H16. 11	
	神戸800は3499	化学消防ポンプ自動車	日野	H29. 2	A 2
	神戸830さ1966	救助工作車	日野	H30. 2	
	神戸800す5340	支援車	ニッサン	H16. 6	
	神戸800そ9221	資機材搬送車	トヨタ	H31. 3	
	神戸800せ7384	救急自動車	トヨタ	H22. 10	(高規格)
	神戸800そ3435	救急自動車	トヨタ	H27. 3	(高規格)
	神戸483す 119	防火指導車	ダイハツ	H22. 10	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H14. 8	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H28. 2	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H22. 6	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	ラビット	H13. 11	C 1
津名一宮分署	神戸800そ2136	普通消防ポンプ自動車	日野	H26. 3	A 2
	神戸800せ5039	小型動力ポンプ積載車	日野	H21. 3	
	神戸800そ 475	救急自動車	トヨタ	H25. 1	(高規格)
	神戸880あ1572	連絡車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H21. 3	B 2
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3
岩屋分署	神戸88 そ3315	普通消防ポンプ自動車	日野	H 6. 11	A 2
	神戸800そ2137	普通消防ポンプ自動車	日野	H26. 3	A 2
	神戸800そ7380	救急自動車	トヨタ	H29. 12	(高規格)
	神戸880あ 969	連絡車	ダイハツ	H20. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3
南淡分署	神戸800せ9040	普通消防ポンプ自動車	日野	H24. 1	A 2
	神戸800せ1703	ポンプ付救助車	日野	H19. 3	A 2
	神戸830も 12	救急自動車	トヨタ	H28. 12	(高規格)
	神戸880あ1573	連絡車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H24. 1	B 3
由良出張所	神戸800す3881	小型動力ポンプ積載車	トヨタ	H15. 10	
	神戸800そ8556	救急自動車	トヨタ	H30. 10	(高規格)
		可搬式小型動力ポンプ	ラビット	H15. 3	C 1
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H15. 10	B 3
五色出張所	神戸800す1779	普通消防ポンプ自動車	日野	H14. 11	A 2
	神戸800そ4740	救急自動車	トヨタ	H28. 2	(高規格)
	神戸880あ 641	連絡車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	ラビット	H13. 11	C 1
北淡出張所	神戸800ち 982	普通消防ポンプ自動車	日野	R 2. 3	A 2
	神戸800ち 592	救急自動車	トヨタ	R 2. 1	(高規格)
	神戸880あ 644	連絡車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 2. 1	B 3
西淡出張所	神戸800そ9167	普通消防ポンプ自動車	日野	H31. 2	A 2
	神戸800そ5828	救急自動車	トヨタ	H28. 12	(高規格)
	神戸880あ 643	連絡車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3

3 特殊装備資機材の現況

(令和2年4月1日現在)

区分	装 備 名	数 量
放水用器具	水幕ホース	5
	ラインプロポーションナー	1
	泡管鎗(400型)	4
	ピックアップノズル(200型)	6
	プロパック	3
	ジェットシャーター	49
	ウォーターチャージャー	1
	A火災用泡消火薬剤	47
	B火災用泡消火薬剤	194
	林野火災用泡消火薬剤	58
一般救助用器具	かぎ付はしご	3
	三連はしご	4
	二連はしご	10
	空気式救助マット	2
	救命索発射装置	1
	ワイヤーはしご	1
重量物排除用器具	可搬ワインチ	5
	マンホール救助器具	3
	救助用簡易起重機	2
	マット型空気ジャッキ	2
	大型油圧スプレッダー	3
	電動油圧スプレッダー	1
	ポートパワー	1
	電動コンビツール	2
切断用・破壊用器具	エンジンカッター	4
	ガス溶断器	1
	チェーンソー	8
	鉄線カッター	24
	油圧切断機	1
	大型油圧切断機	3
	電動油圧切断機	1
	エアーツール	1
	電気鋸	2
	万能斧	27
	削岩機	2
	ハンマードリル	1
呼吸器保護用器具	携帯用コンクリート破壊器具	2
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1
	空気呼吸器	41
	酸素呼吸器	2
測定用器具	簡易呼吸器	2
	送排風機	8
	可燃性ガス測定器	9
	酸素濃度測定器	9
測定用器具	有毒ガス測定器	9
	放射線測定器	1
	耐電手袋	27
	耐電衣	4
隊員保護用器具	耐電ズボン	2
	耐電長靴	6
	携帯警報器	41
	陽圧式化学防護服	4
	耐熱服	2
	放射線防護服	2
	防毒マスク	29
	潜水器具	8
水用難救助器具	救命胴衣	75
	救命ボート	9
	船外機	1
	画像探査器	1
高度救助器具	熱画像直視装置	1
	夜間用暗視装置	1
	G P S レシーバー	1
	発電機	21
その他器具	光学距離測定器	5
	自動体外式除細動器	12
	患者監視装置	9
	気道確保用資器材	8
救急用器具	輸液用資器材	8
	殺菌装置(E O G)	5
	オートクレープ(滅菌器)	4
	オゾンガス除染装置一式	1
	オゾン水生成機	4
	気道管理トレーナー	2
	静脈注射モデル	5
	高度救命処置人形	4
	心肺蘇生訓練用人形	54
	トリアージシート(セット)	4
	エアーテント	1
	除染シャワー用テント	1
国民保護関連	除染シャワー用温水器	1
	除染シャワー用汚水槽	2
	NBC災害用防護服(レベルA)	4
	NBC災害用防護服(レベルB)	47
	NBC災害用防護服(レベルC)	179
	NBC災害用手袋	48
	NBC災害用ブーツカバー	256
	特定小電力トランシーバー	23
	個人線量計(ポケット線量計)	8
	ガソマ線及びエックス線用線量率計	5

予 防



1 防火対象物の現況

(棟別 : 150m²以上 (17項を除く))

構成市 別表用途		洲本市	南あわじ市	淡路市	合計	
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場	4	2	5	11
	ロ	公会堂又は集会場	77	100	73	250
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	2		1	3
3	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
	ニ	カラオケボックス等				
4	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	30	31	53	114
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場	60	85	78	223
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	62	66	66	194
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	403	224	269	896
6	イ	病院、診療所又は助産所	24	25	19	68
	ロ	老人短期入所施設等	16	17	16	49
7	ハ	老人デイサービスセンター等	41	43	41	125
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	10	4		14
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	70	71	68	209
8		図書館、博物館、美術館等	4	5	11	20
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6	6	5	17
10		車両の停車場又は船舶等の発着場	1	4	3	8
11		神社、寺院、教会等	48	49	27	124
12	イ	工場又は作業場	223	341	289	853
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ		1		1
13	イ	自動車車庫又は駐車場	42	21	12	75
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	134	242	138	514
15		前各項に該当しない事業場	201	227	246	674
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）	149	116	142	407
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	55	29	64	148
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		重要文化財等	3	3	2	8
18		延長50メートル以上のアーケード	3			3
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合 計		1,668	1,712	1,628	5,008	

2 防火対象物の立入検査実施状況

別表用途		月 别	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場	1	2	1	2	1				2				9
	ロ	公会堂又は集会場		4	2	1	3		1	3	3		1	2	20
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等													
	ロ	遊技場又はダンスホール													
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店等													
	ロ	飲食店	4	1	1	1	1	3	1	1	2	2	5	2	24
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場	1	1	7		3	4	1	3	7	2	3	6	38
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	6	11	23		9	12	17	6	4	14	3	27	132
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	4	10	6		2	2	2	4	6	1		2	39
6	イ	病院、診療所又は助産所		1	5	2	3		5		1	2		2	21
	ロ	老人短期入所施設等		1	6		3	11	3	5	4	4	4	4	45
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	4	3	2	2		5	1	1	18	15	6	61
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4									2			6
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	2	1			1	6	1	4	4	5	13		37
8		図書館、博物館、美術館等	6	1	1		2			1					11
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等													
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			1									1	2
10		車両の停車場又は船舶等の発着場													
11		神社、寺院、教会等	25	1											26
12	イ	工場又は作業場	5	9	8	3	6	4	2	1	8	7	6	1	60
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			1						1		2		4
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫		1	8	3	3	2	1	1	4	5	4	1	33
15		前各項に該当しない事業場	1	9	9	2	3	1	7	1	12	5	4	5	59
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）	2	4	12	3	4	3	6	1	6	2	12	4	59
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	2	1	2		1	1	1		4			1	13
16の2		地下街													
16の3		準地下街													
17		重要文化財等	5												5
18		延長50メートル以上のアーケード													
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
合 計			72	62	96	19	45	51	53	32	69	71	70	64	704

3 火災予防条例届出の処理状況

月 別 届出事項	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
喫煙・裸火使用・危険物 品持込み承認申請	1	1	2	11	4		2			4	3	1	29
防火対象物使用開始届出	1	5	5	8	11	7	11	5	10	6	14	15	98
炉・厨房設備・温風暖房 機・ボイラー・給湯湯沸 設備・乾燥設備・サウナ 設備・ヒートポンプ冷暖 房機・火花を生ずる設 備・放電加工機設置届出	2	8	5	6		5	3	13	2	2	3	8	57
燃料電池発電・発電・変 電・蓄電池設備設置届出		7	5	4		4	3	6	2	3	7	9	50
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充てんする気 球の設置届出													
火災とまぎらわしい煙又 は火炎を発するおそれの ある行為の届出	45	47	22	28	36	15	37	32	10	7	42	31	352
煙火打上げ・仕掛け届出				1		2	5	1	1				10
催 物 開 催 届 出	1	1	1			1	2	1			1		8
水 道 断 減 水 届 出													
道 路 工 事 届 出	17	10	29	10	7	9	4	9	9	14	18	21	157
指定数量未満の危険物等 の届出		1	1	2	3	3	5	7	2	3	1	8	36
放射性物質等貯蔵・取扱 ・廃止届出													
消 防 用 設 備 業 届 出		3		1		1	1	1	1			1	9
露 店 等 の 開 設 届 出 書	5	5	18	3	5	11	18	6	19	9	7	8	114
合 計	72	88	88	74	66	58	91	81	56	48	96	102	920

4 工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況

設 備	月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
屋 内 消 火 栓 設 備														
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備			1	1				1		1	1		2	7
水 噴 霧 消 火 設 備														
泡 消 火 設 備														
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備														
ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備														
粉 末 消 火 設 備							1							1
屋 外 消 火 栓 設 備						1		1	1					3
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備														
自 動 火 災 報 知 設 備	7	5	6	5	8	3	12	8	7	7	8	6		82
ガ 斯 漏 れ 火 災 警 報 設 備														
漏 電 火 災 警 報 器														
消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	1		2		1	2				1		1		8
非 常 警 報 設 備	1	1	1			3	1		1		4	4		16
放 送 設 備		2					2	1		3	1			9
避 難 器 具						1			1					2
誘 導 灯	5	4	5	5	2	12	12	6	9	7	13	6		86
消 防 用 水														
排 煙 設 備														
連 結 送 水 管														
非 常 コンセント 設 備														
連 結 散 水 設 備														
無 線 通 信 補 助 設 備														
総 合 操 作 盤														
パッケージ型消火設備														
パッケージ型自動消火設備								1						1
令第29条の4第1項の設備		2	1	2	1	7	6	1	3	1	6	2		32
特 殊 消 防 用 設 備 等														
合 計	14	15	16	12	13	29	36	17	22	20	32	21		247

5 建築確認申請の同意処理状況

構成市	工事別	新 築	増 築	用途変更	その他の申請	合 計
洲 本 市		30		4	7	41
南 あ わ じ 市		50	1	2	13	66
淡 路 市		54	4	2	13	73
合 計		134	5	8	33	180

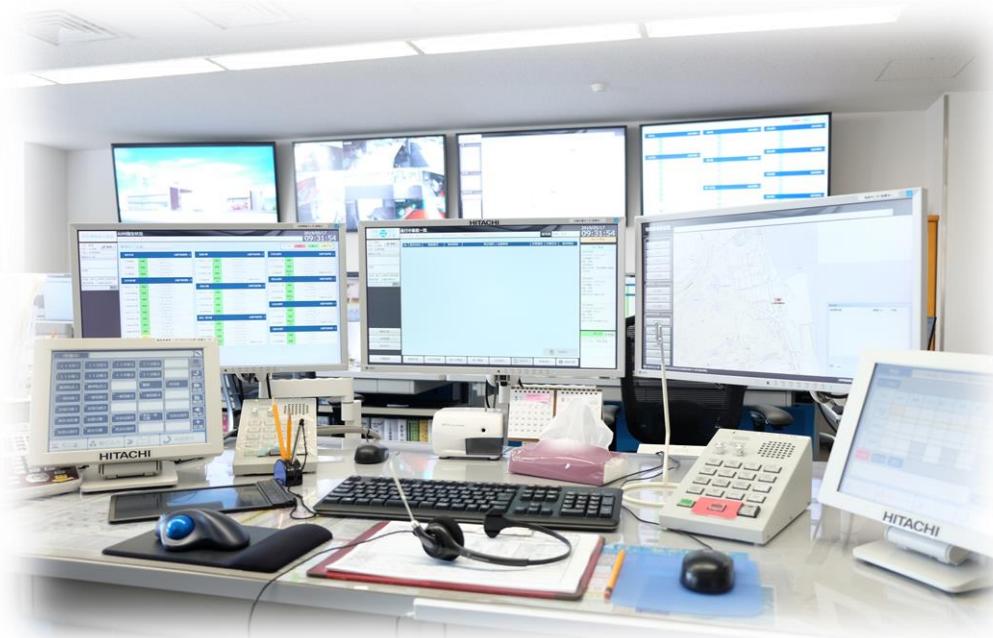
6 危険物施設の現況

構成市 区分		洲本市	南あわじ市	淡路市	合計
製造所					0
貯 藏 所	屋内貯蔵所	15	12	14	41
	屋外タンク貯蔵所	23	58	52	133
	屋内タンク貯蔵所	6	5	5	16
	地下タンク貯蔵所	25	35	37	97
	簡易タンク貯蔵所	1	0	0	1
	移動タンク貯蔵所	19	45	38	102
	屋外貯蔵所	1	2	14	17
	小計	90	157	160	407
取 扱 所	給油取扱所	34	45	32	111
	一般取扱所	13	34	32	79
	第1種販売取扱所	1	0	0	2
	第2種販売取扱所	0	0	0	0
	移送取扱所	0	1	0	1
	小計	48	80	64	192
合計		138	237	224	599

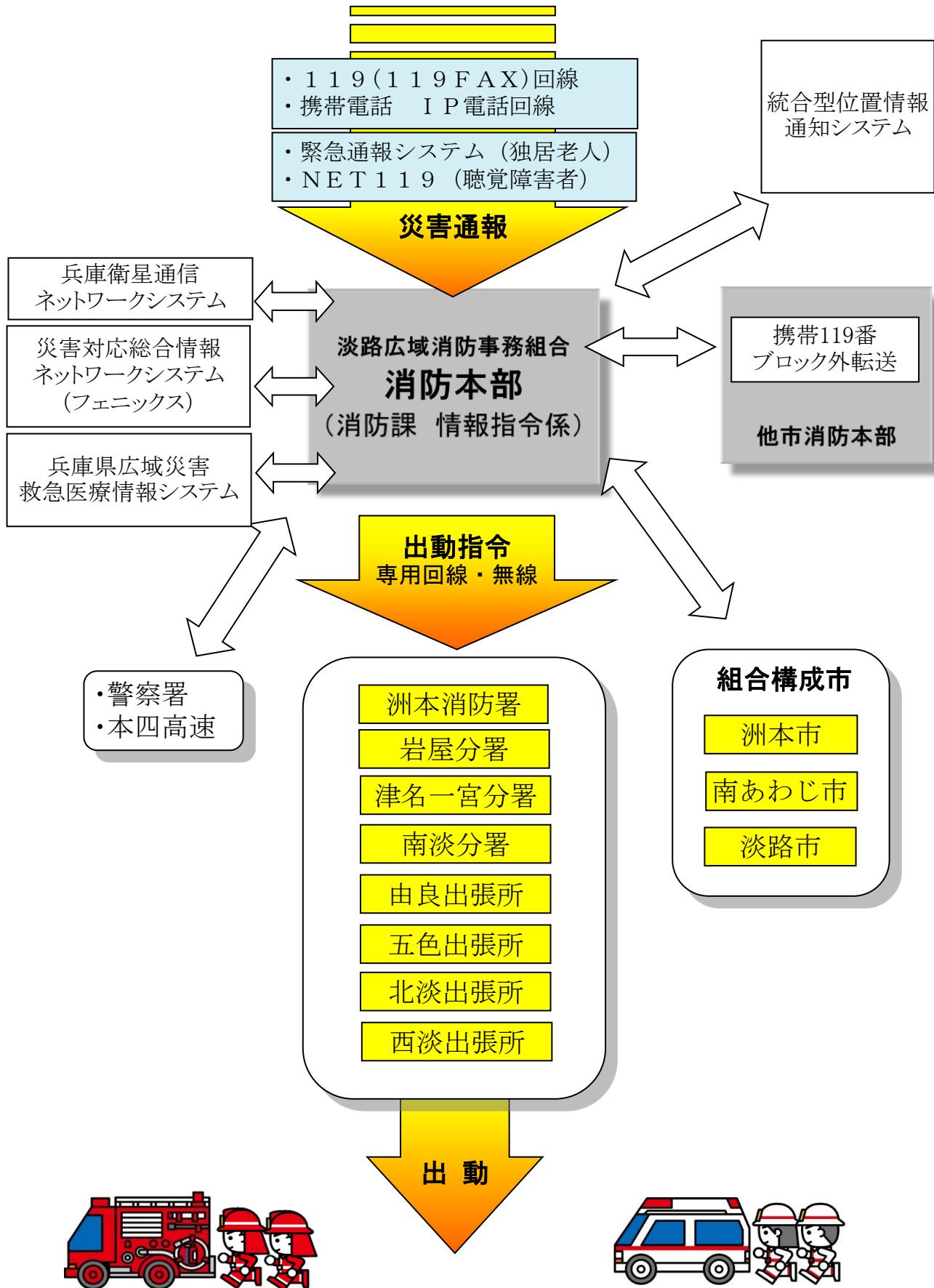
7 危険物関係の許認可状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
設置許可				1	1						1	1	4
変更許可	2		3	1	1			4	2	2		2	17
仮使用			2	1				3	2	1			9
完成検査	4		1	2	1			3	2	2	2	3	21
仮貯蔵・仮取扱			1	1		1			1	1		2	7
合計	6	0	7	6	3	2	0	10	7	6	3	8	58

指 令



1 消防通信系統図



2 無線局の整備状況

令和2年4月1日現在

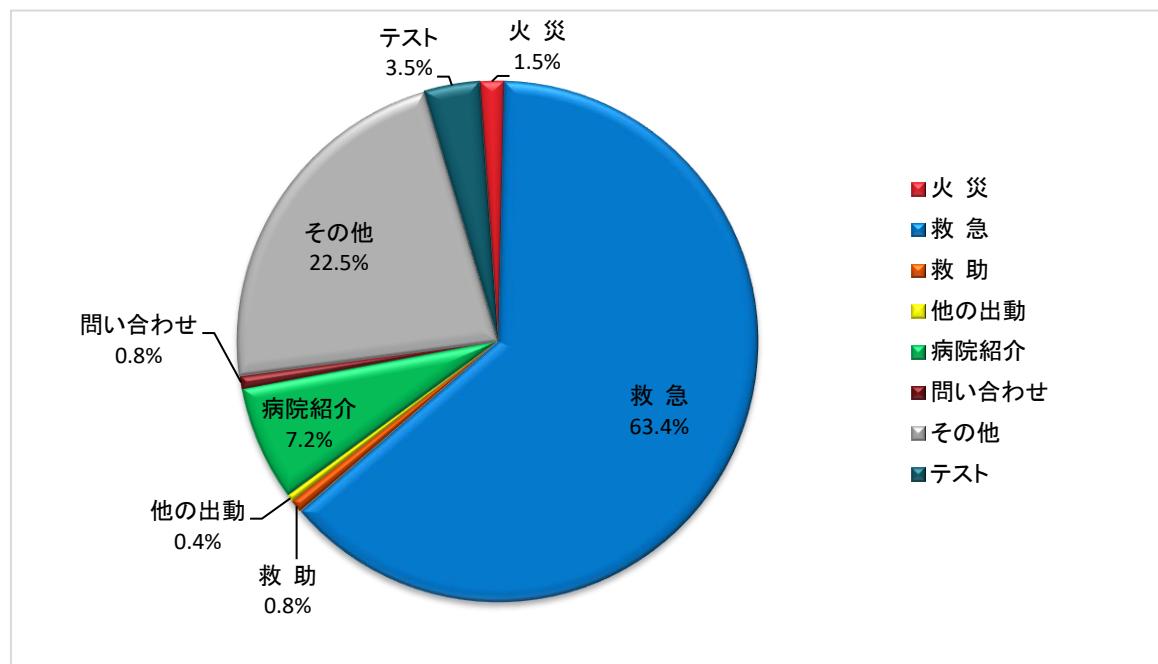
局別 署所別	合計	基地局	移動局	車載型	携帯型	卓上型 可搬型	署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
消防本部・洲本消防署	21	1	20	11	8	1	18	2
岩屋分署	8	1	7	3	4		6	2
津名一宮分署	8	1	7	3	4		7	2
南淡分署	8	1	7	3	4		9	2
由良出張所	5	1	4	2	2		3	2
五色出張所	5	1	4	2	2		4	2
北淡出張所	5	1	4	2	2		4	2
西淡出張所	5		5	2	2	1	4	2
大鳴門橋記念館	1	1						
合 計	66	8	58	28	28	2	55	16

3 無線波の整備状況

令和2年4月1日現在

局別 消防波の別	合計	基地局	移動局	車載型	携帯型	卓上型 可搬型	署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
活動波1	66	8	58	28	28	2		
活動波2	66	8	58	28	28	2		
活動波3	62	4	58	28	28	2		
主運用波	63	5	58	28	28	2		
統制波	60	2	58	28	28	2		
署活波	55						55	
県波	55						55	
防災相互波	55						55	
県波・全国波・防災波	16							16

4 119番の受信状況



※ その他には、いたずら、間違い、訓練を含む。

※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

5 緊急通報システム受信状況

種別 市別	登 録 者 数	緊急通報			う つ か り	相 談 ・ 話 相 手	停 電 ・ 電 池 切 れ 等	合 計	協 力 員 出 向 数
		搬 送	(医 師 の自 往 診 等)	その 他					
洲本市	119	9	0	0	22	1	75	107	13
南あわじ市	195	4	0	0	3	0	28	35	1
淡路市	151	3	0	0	8	0	32	43	4
合 計	465	16	0	0	33	1	135	185	18

統 計



1 火災統計

火災の概要

令和元年の火災件数は93件で、平成30年（以下「前年」という。）に比べると40件減少しました。

損害額は1億9,082万4千円で、前年に比べ8,093万2千円減少しています。

種別ごとの火災発生状況は、その他の火災が58件で全体の62.4%を占め、次いで建物火災が26件で28.0%、車両火災が5件で5.4%となっています。

出火原因別で見ると、枯草焼却火の拡大や飛火、放置によるものが46件（前年比15件減）で49.5%、次いでごみ焼却火が6件（前年比7件減）で全体の6.5%となっています。また、こんろ、たき火、放火はそれぞれ3件ずつでした。

これらの火災で、6人が死亡し9人が負傷、19世帯45人の方々が、り災されました。

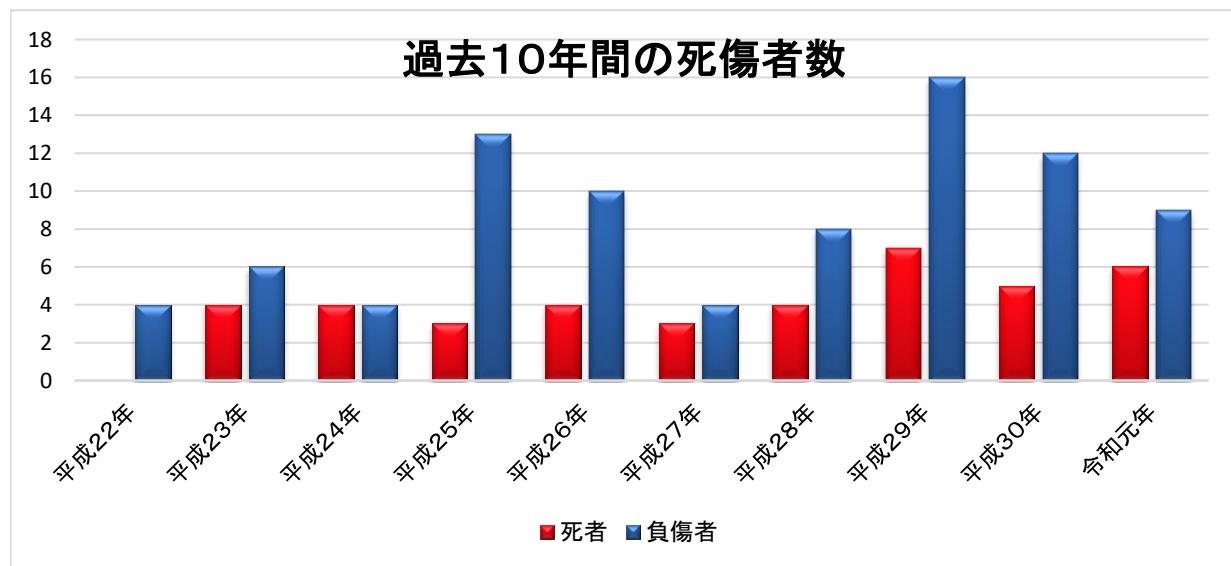
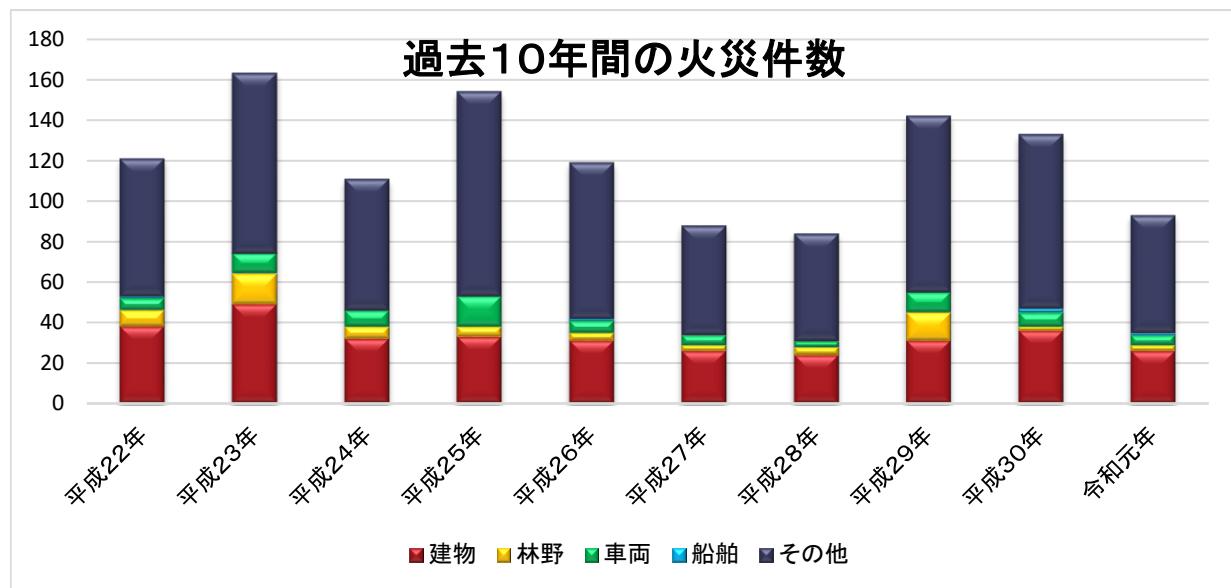
また、覚知方法別については、携帯電話からの通報が最も多く72.1%、加入電話からの通報は20.4%でした。

— 火災種別の説明 —

建物火災とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいいます。
林野火災とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいいます。
車両火災とは、自動車車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいいます。
船舶火災とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいいます。
航空機火災とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいいます。
その他の火災とは、上記に掲げる火災以外の火災をいいます。
(例えば、空地、田畠、道路、河川敷、ごみ集積場、電柱類等の火災)

(1) 火災発生状況の推移

区分 年別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積(m ²)	建物表面積(m ²)	林野(a)	死者	負傷者			
平成22年	121	38	8	6	1	68	66	2,836	114	320		4	23	66	495,859
平成23年	163	49	15	10		89	77	2,312	263	217	4	6	29	67	187,630
平成24年	111	32	6	8		65	43	1,115	109	16	4	4	20	51	43,227
平成25年	154	33	5	15		101	43	1,622	100	40	3	13	19	44	117,695
平成26年	119	31	4	6	1	77	73	4,833	598	19	4	10	28	76	225,596
平成27年	88	26	3	5		54	55	2,594	192	9	3	4	16	34	155,089
平成28年	84	24	4	3		53	40	2,075	172	45	4	8	22	38	175,821
平成29年	142	31	14	10		87	60	2,638	312	47	7	16	39	73	185,884
平成30年	133	36	2	7	2	86	59	2,520	219	2	5	12	30	74	271,756
令和元年	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824

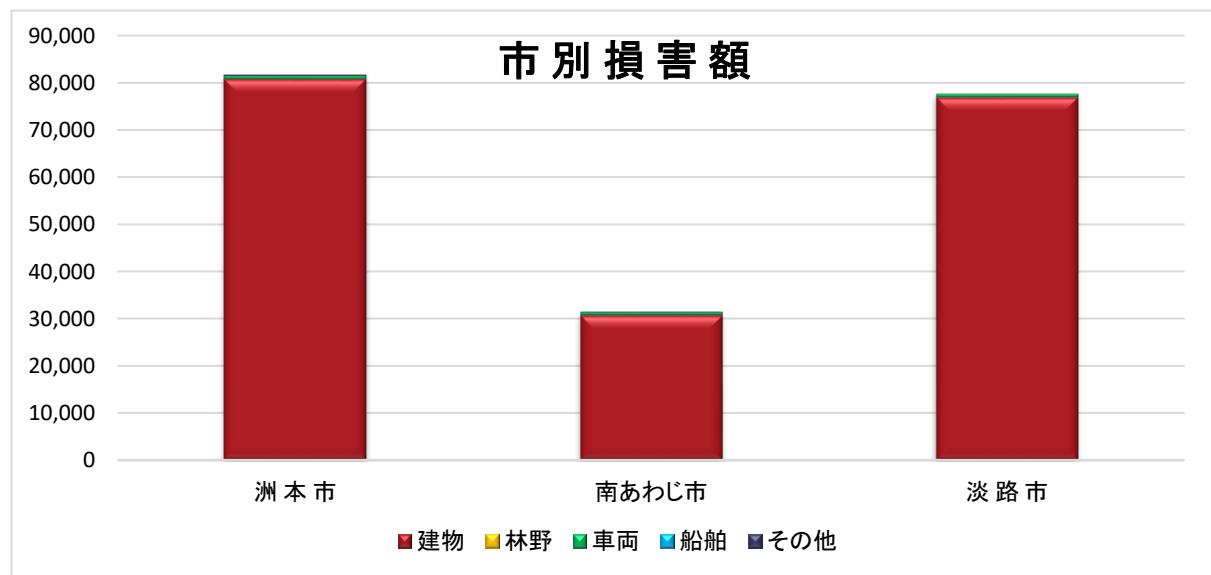
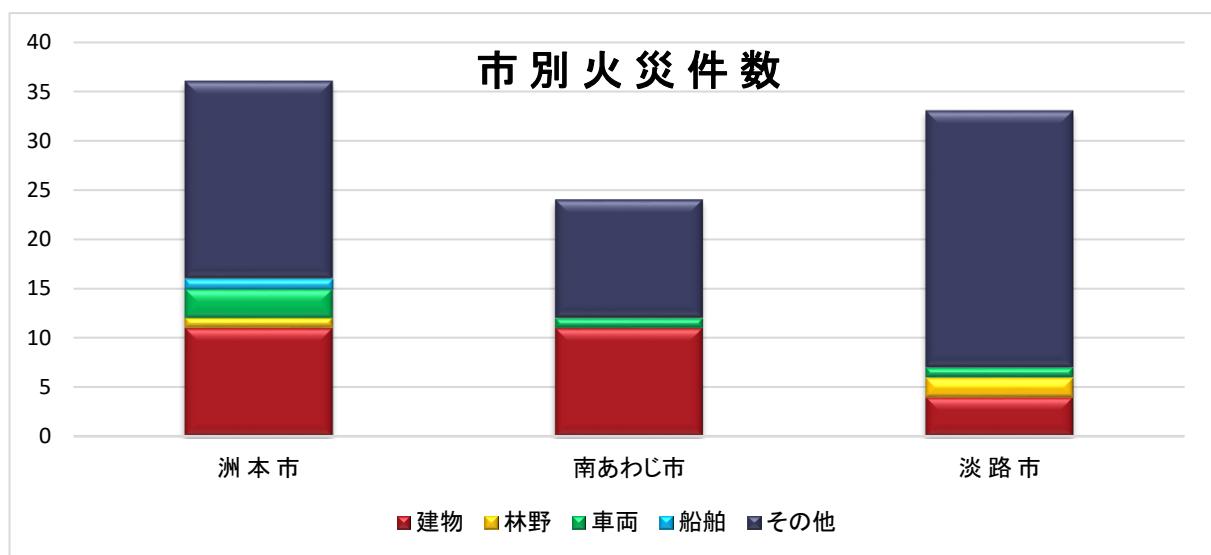


(2) 火災概況の前年比較

区分	令和元年 (A)	平成30年 (B)	前年比較	
			増減数 (A)-(B)=(C)	増減率(%) (C)/(B)×100
火災件数(件)	93	133	△ 40	△ 30.1
建物	26	36	△ 10	△ 27.8
林野	3	2	1	50.0
車両	5	7	△ 2	△ 28.6
船舶	1	2	△ 1	△ 50.0
その他	58	86	△ 28	△ 32.6
焼損棟数(棟)	53	59	△ 6	△ 10.2
全焼	17	19	△ 2	△ 10.5
半焼	5	4	1	25.0
部分焼	23	22	1	4.5
ぼや	8	14	△ 6	△ 42.9
焼損面積 建物床面積(m ²)	2,548	2,520	28	1.1
建物表面積(m ²)	237	219	18	8.2
林野(a)	72	2	70	3,500.0
死者(人)	6	5	1	20.0
負傷者(人)	9	12	△ 3	△ 25.0
り災世帯数(世帯)	19	30	△ 11	△ 36.7
全損	8	7	1	14.3
半損	0	4	△ 4	△ 100.0
小損	11	19	△ 8	△ 42.1
り災人員(人)	45	74	△ 29	△ 39.2
損害額(千円)	190,824	271,756	△ 80,932	△ 29.8
建物	188,088	242,065	△ 53,977	△ 22.3
林野	0	0		
車両	2,250	22,594	△ 20,344	△ 90.0
船舶	0	5,027	△ 5,027	△ 100.0
その他	486	2,070	△ 1,584	△ 76.5
爆発	0	0		
一件当たりの損害額(千円)	2,052	2,043	9	0.4
出火率(管内)	6.9	9.7		

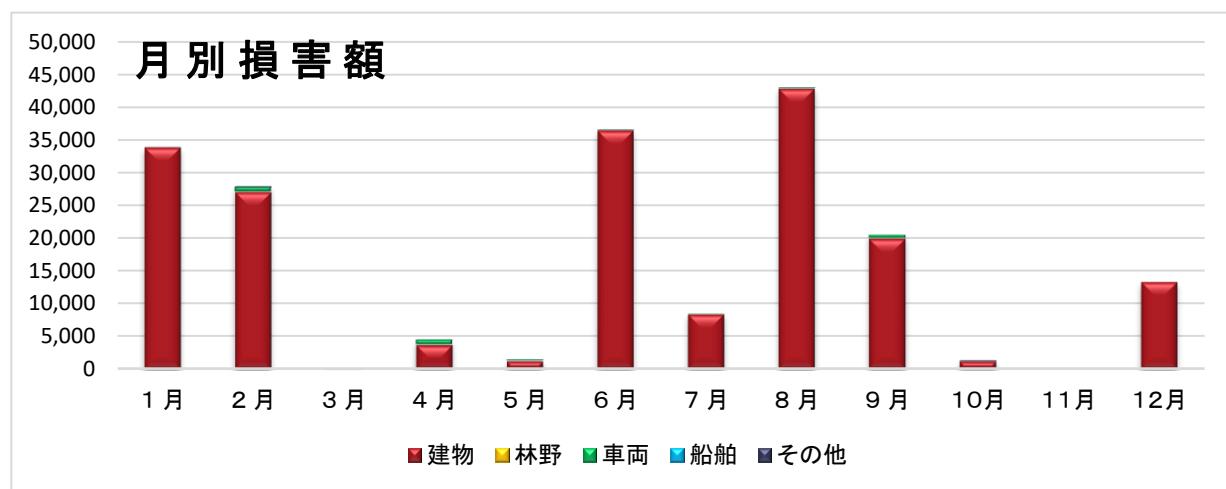
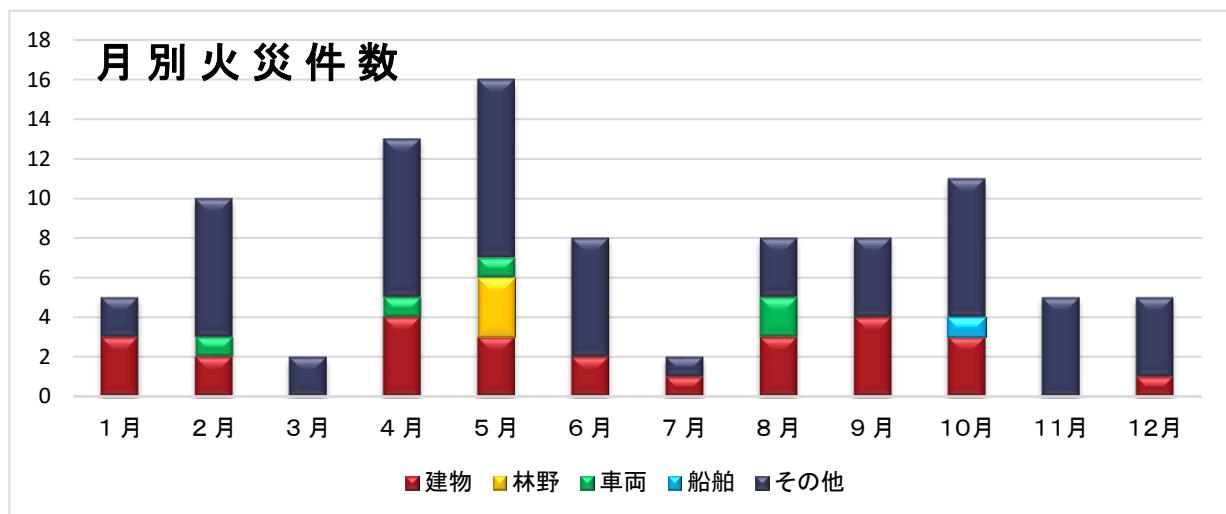
(3) 構成市別の火災発生状況

区分 市町別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額 (千円)	
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)	林野(a)	死者	負傷者				
洲本市	36	11	1	3	1	20	16	793	47		4	3	3	5	11	81,684
南あわじ市	24	11		1		12	22	1,159	164		60	1	4	5	16	31,554
淡路市	33	4	2	1		26	15	596	26		8	2	2	9	18	77,586
合計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237		72	6	9	19	45	190,824



(4) 月別の火災発生状況

区分 月別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)	林野(a)	死者	負傷者			
1月	5	3				2	5	580	38	1	1	1	2	4	33,864
2月	10	2		1		7	4	180	17		2		1	2	27,941
3月	2					2	1								117
4月	13	4		1		8	4	411	3	60		2	1	1	4,421
5月	16	3	3	1		9	4	63	55	11		1			1,414
6月	8	2				6	9	477	14		1		4	9	36,559
7月	2	1				1	4	162	35				1	5	8,394
8月	8	3		2		3	7	220	12		1		3	6	42,974
9月	8	4				4	6	168	9			1	2	5	20,419
10月	11	3			1	7	6	90	54			2	4	10	1,360
11月	5					5									
12月	5	1				4	3	197			1	2	1	3	13,361
合計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824

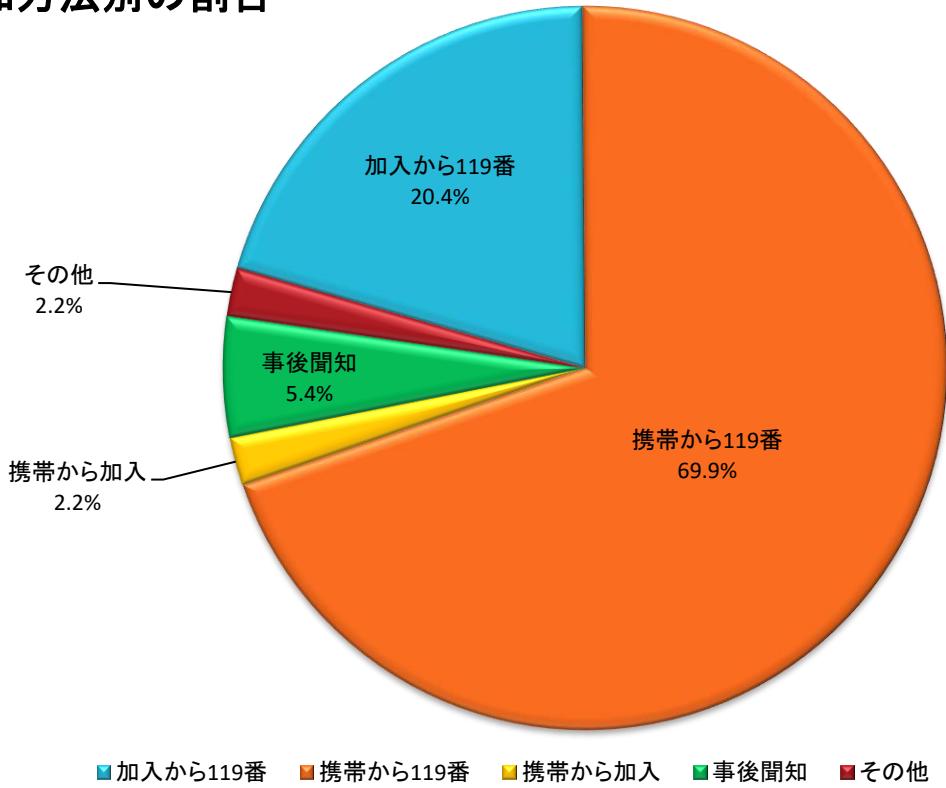


(5) 覚知方法別の火災発生状況

区分 覚知別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)	林野(a)	死者	負傷者			
加入から119番	19	4	1			14	14	692	49	7	2	1	6	16	70,700
加入から加入															
携帯から119番	65	17	2	5		41	34	1,848	184	65	4	5	11	26	119,702
携帯から加入	2					2									
警察電話															
駆け付け															
事後聞知	5	4				1	4	8	4				1	2	284
その他	2	1			1		1						2		138
合計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824

※ 加入は「加入電話」を、携帯は「携帯電話」をあらわします。

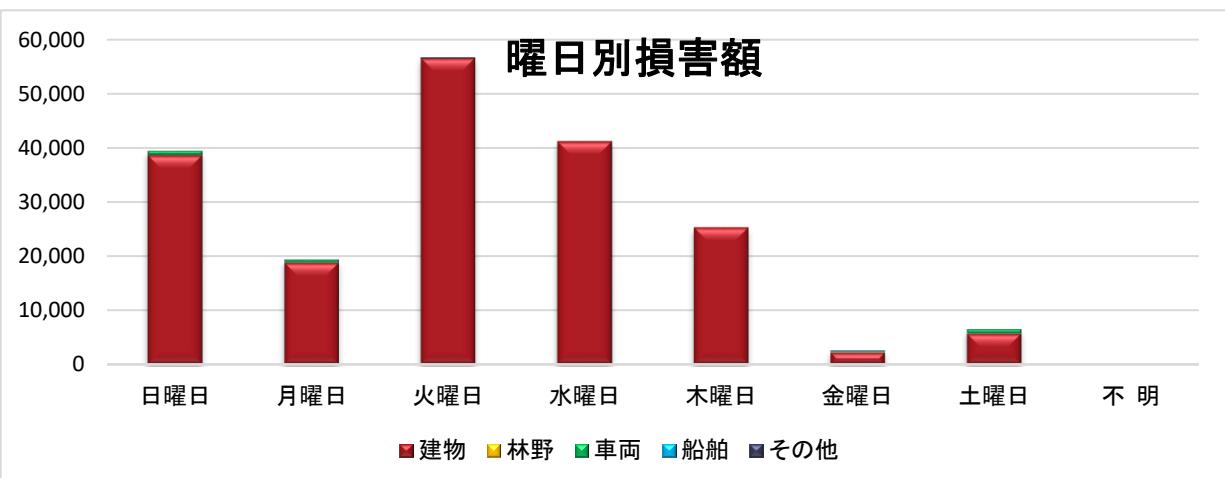
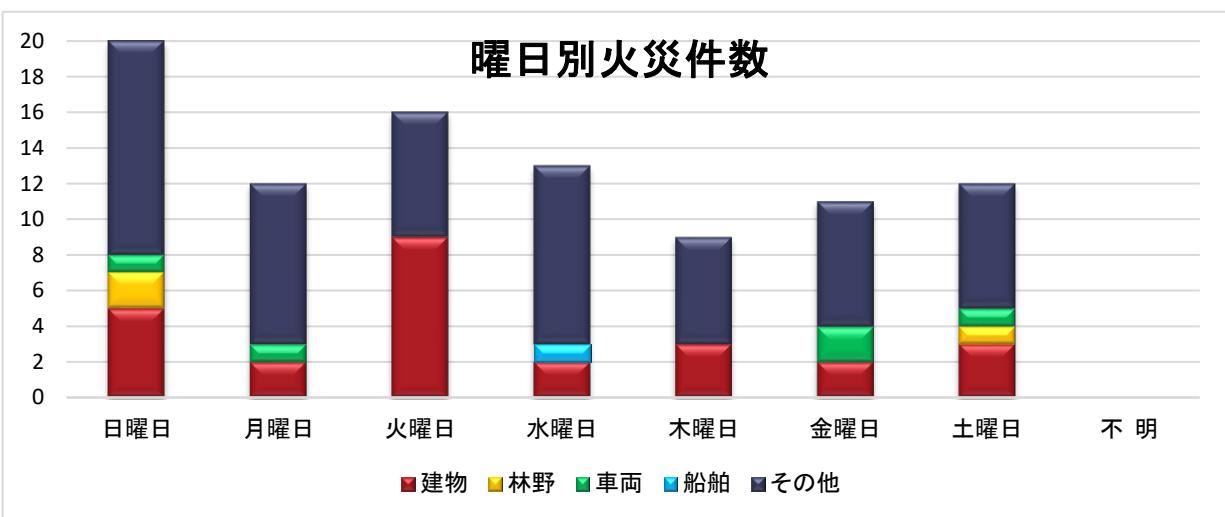
覚知方法別の割合



※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。

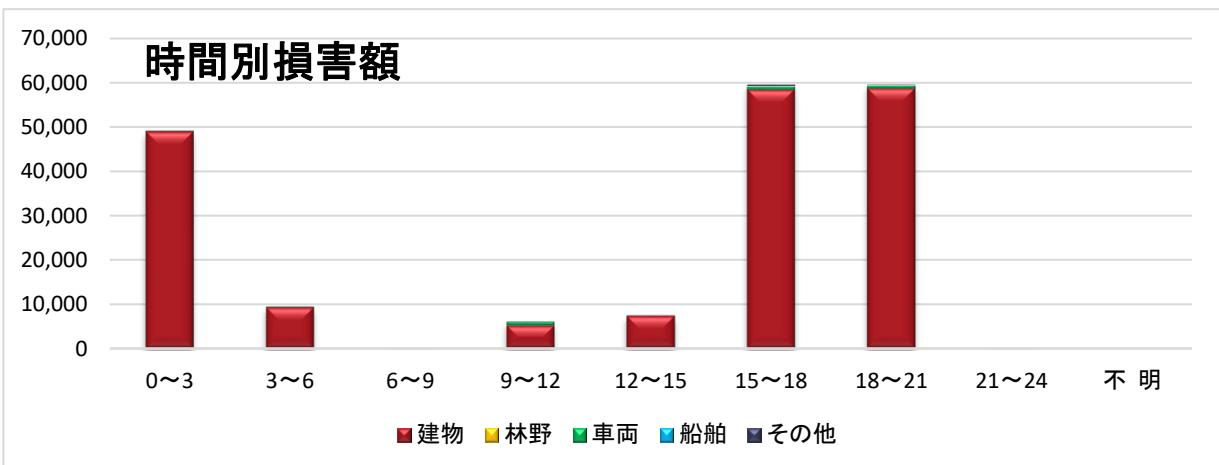
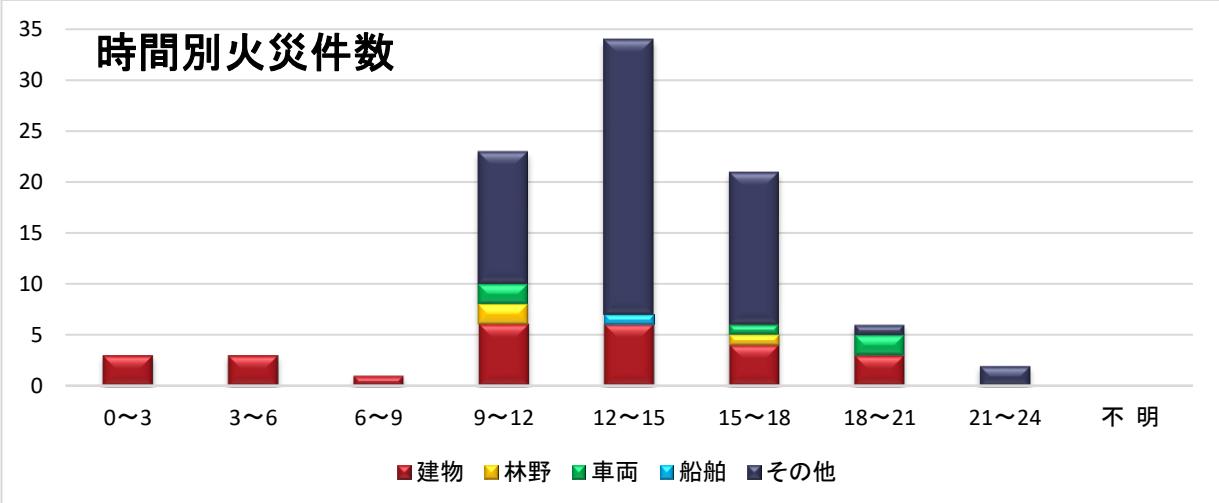
(6) 曜日別の火災発生状況

区分 曜日別	火 災 件 数	火 災 種 别					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)	
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床 面 積 (m ²)	建 物 表 面 積 (m ²)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者				
日曜日	20	5	2	1		12	13	478	69	8	1	3	5	11	39,367	
月曜日	12	2		1		9	7	216	54				1	3	9	19,363
火曜日	16	9				7	17	757	89		3	3	6	15	56,643	
水曜日	13	2			1	10	6	180	12		1	1	4	8	41,144	
木曜日	9	3				6	3	107	3		1	1	1	2	25,290	
金曜日	11	2		2		7	3	81							2,563	
土曜日	12	3	1	1		7	4	729	10	63					6,454	
不 明																
合 計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824	



(7) 時間別の火災発生状況

区分 時間別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)	林野(a)	死者	負傷者			
0~3	3	3					12	611	22		2	2	5	12	49,028
3~6	3	3					6	225	36				2	7	9,340
6~9	1	1					2	7	1						98
9~12	23	6	2	2		13	9	521	53	69	1	3	2	6	6,040
12~15	34	6			1	27	8	346	65				1	3	7,432
15~18	21	4	1	1		15	7	532	44	3	2	3	3	6	59,408
18~21	6	3		2		1	9	306	16		1		4	9	59,403
21~24	2					2									75
不明															
合計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824

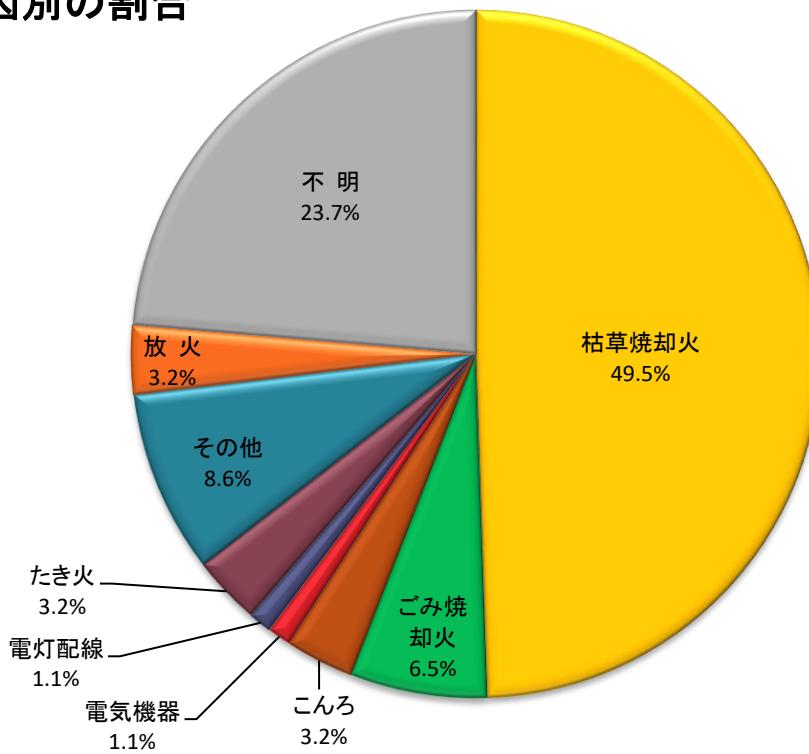


(8) 出火原因別の火災発生状況

区分 原因別	火災件数	火災種別					焼損棟数	焼損面積			死傷者数		り災世帯数	り災人員数	損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)	林野(a)	死者	負傷者			
枯草焼却火	46	3	3			40	6	112	53	11	1	3	2	6	1,628
ごみ焼却火	6	2				4	3	45	55						914
たばこ															
こんろ	3	3					3	51					2	3	3,976
ストーブ															
排気管															
電気機器	1	1					1		3						109
電灯配線	1	1					2	266	10						2,927
たき火	3					3									3
花火															
その他	8	3		2	1	2	6	162	43		2	1	5		9,346
放火	3	1				2	2	7	1						177
不明	22	12		3		7	30	1,905	72	61	5	4	14	31	171,744
合計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824

※ 放火には放火の疑いを、不明には調査中のものを含んでいます。

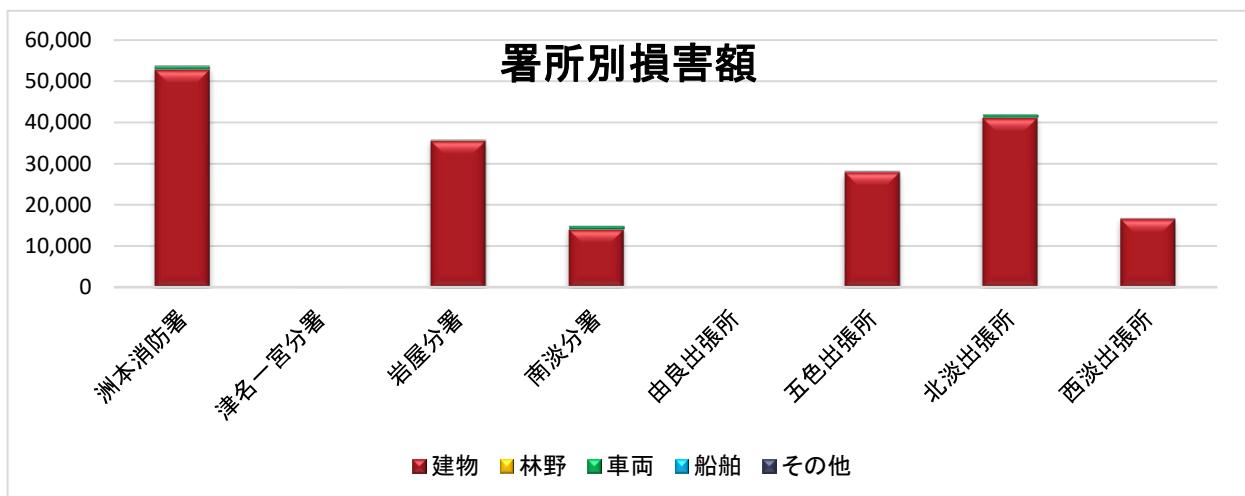
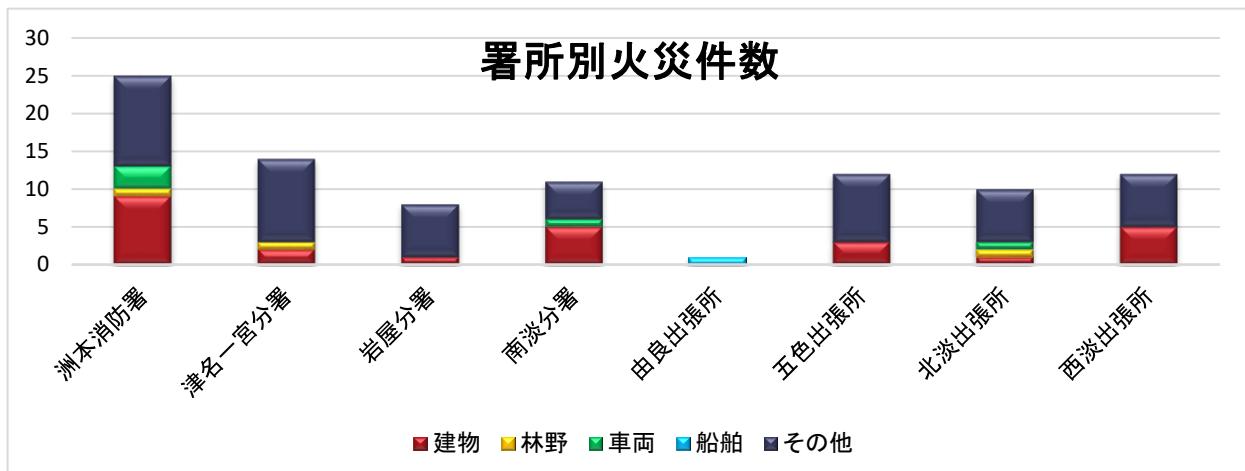
出火原因別の割合



※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。

(9) 署所別の火災発生状況

区分 署所別	火 災 件 数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)	
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床 面 積 (m ²)	建 物 表 面 積 (m ²)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者				
洲本消防署	25	9	1	3		12	12	556	30	4	2	1	4	9	53,590	
津名一宮分署	14	2	1			11	2	4			2		1	2	3	157
岩屋分署	8	1				7	8	414	14			1		4	9	35,622
南淡分署	11	5		1		5	12	690	143	60		1	4	13	14,808	
由良出張所	1				1								1			7
五色出張所	12	3				9	5	243	17			1	1	1	2	28,140
北淡出張所	10	1	1	1		7	5	178	12	6	1	1	3	6	41,807	
西淡出張所	12	5				7	9	463	21			1	3	1	3	16,693
合 計	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,824	



2 救急統計

救急業務の概要

令和元年の救急出場件数は6,534件で、平成30年（以下「前年」という。）と比べると317件（4.6%）減少しました。

搬送人員は6,080人となり、前年に比べ292人（4.6%）減少しています。

平均すると1日に約17.9件救急出場し、島民の割合にすると約21人に1人が救急車によって搬送された計算になります。

出場件数を事故種別ごとにみると急病が3,819件で全体の58.4%を占め、一般負傷が1,112件で17.0%、その他が846件で12.9%、交通事故が532件で8.1%と続いています。

また、搬送人員を傷病程度別にみると軽症が2,772人で全体の46%、中等症が2,485人で41%、重症が698人で11%、死亡が125人で2%となっています。

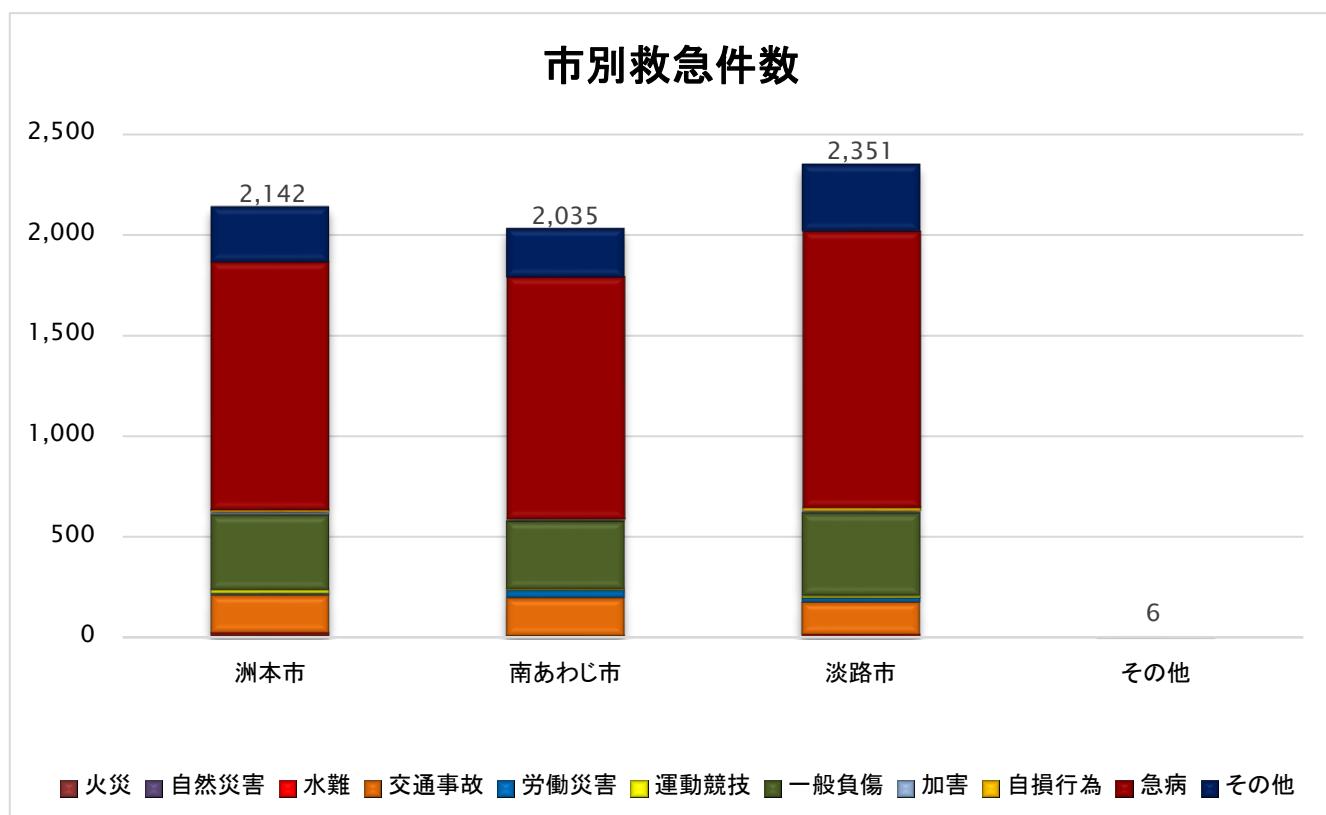
各区分別出場件数上位

区 分	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
市 別	淡路市	洲本市	南あわじ市	その他	
出場件数	2,351	2,142	2,035	6	
月 別	1 月	8 月	12 月	7 月	3 月
出場件数	664	601	594	558	553
覚 知 別	119番	加入電話	警察電話	駆け込み	その他
出場件数	6,031	337	45	42	79
曜 日 別	日曜日	月曜日	金曜日	火曜日	水曜日
出場件数	986	980	972	937	916
時 間 別	10時～12時	12時～14時	8時～10時	14時～16時	16時～18時
出場件数	892	825	753	744	741
年齢区分別	高齢者	成人	乳幼児	少年	新生児
搬送人員	4,111	1,521	241	200	7
署 所 別	洲本消防署	南淡分署	津名一宮分署	岩屋分署	西淡出張所
出場件数	1,536	1,101	966	828	760
事故種別	急 病	一般負傷	その他	交通事故	労働災害
出場件数	3,819	1,112	846	532	67

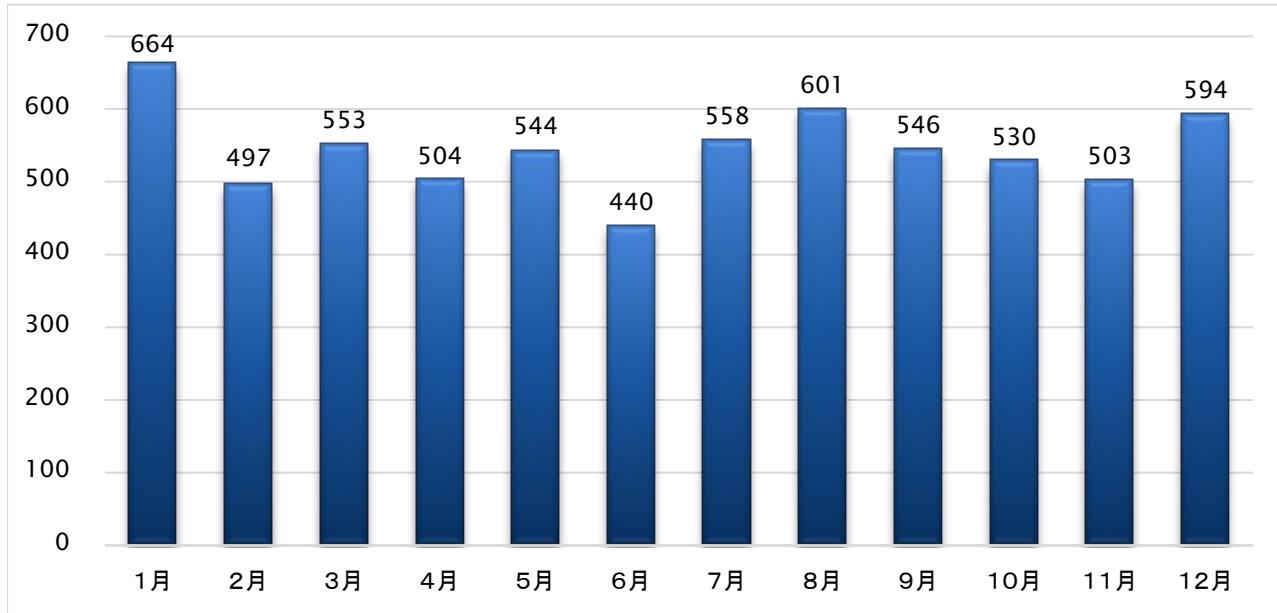
(1) 構成市別の救急出場状況

事故種別 市 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 灾 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	13		12	185	8	20	370	10	15	1,235	274	2,142
南あわじ市	7		4	186	36	9	336	3	8	1,205	241	2,035
淡 路 市	6		12	159	23	11	406	6	21	1,376	331	2,351
そ の 他				2					1	3		6
出 場 件 数	26		28	532	67	40	1,112	19	45	3,819	846	6,534
出 場 率	0.4%		0.4%	8.1%	1.0%	0.6%	17.0%	0.3%	0.7%	58.4%	12.9%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。



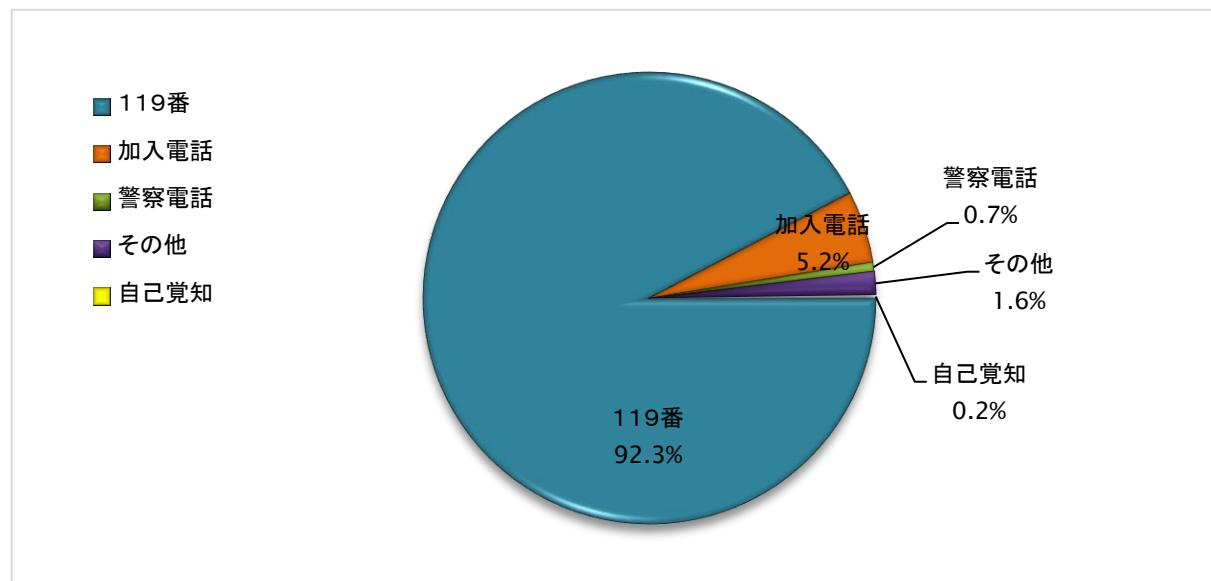
(2) 月別の救急出場件数



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出場件数	664	497	553	504	544	440	558	601	546	530	503	594	6,534
出場率	10.2%	7.6%	8.5%	7.7%	8.3%	6.7%	8.5%	9.2%	8.4%	8.1%	7.7%	9.1%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 覚知別の救急出場件数



※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

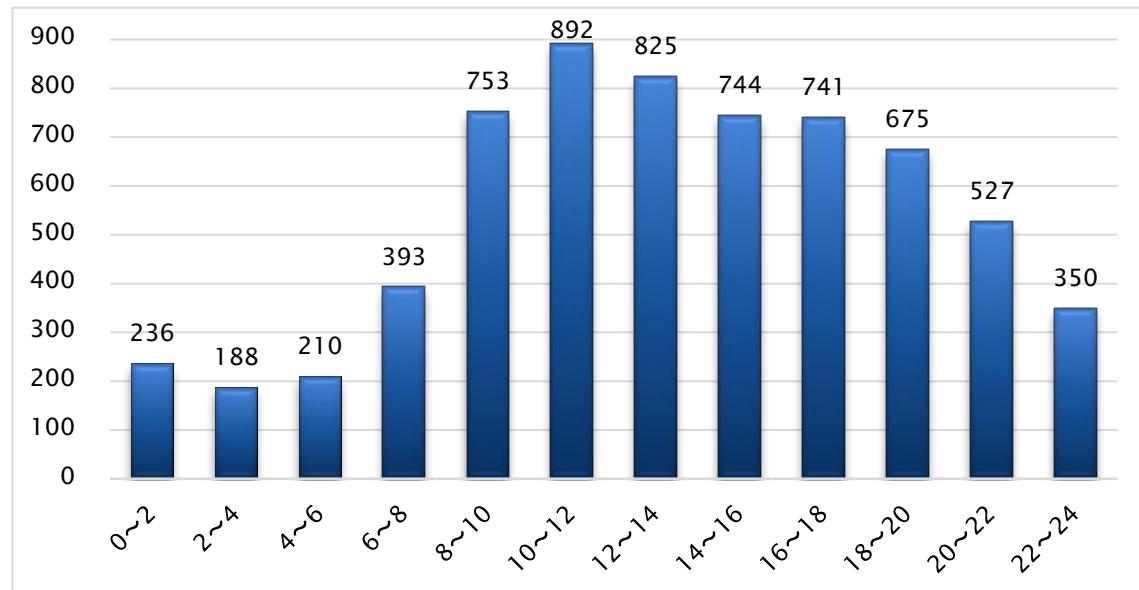
(4) 曜日別の救急出場件数

曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
出場件数	986	980	937	916	853	972	890	6,534
出場率	15.1%	15.0%	14.3%	14.0%	13.1%	14.9%	13.6%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

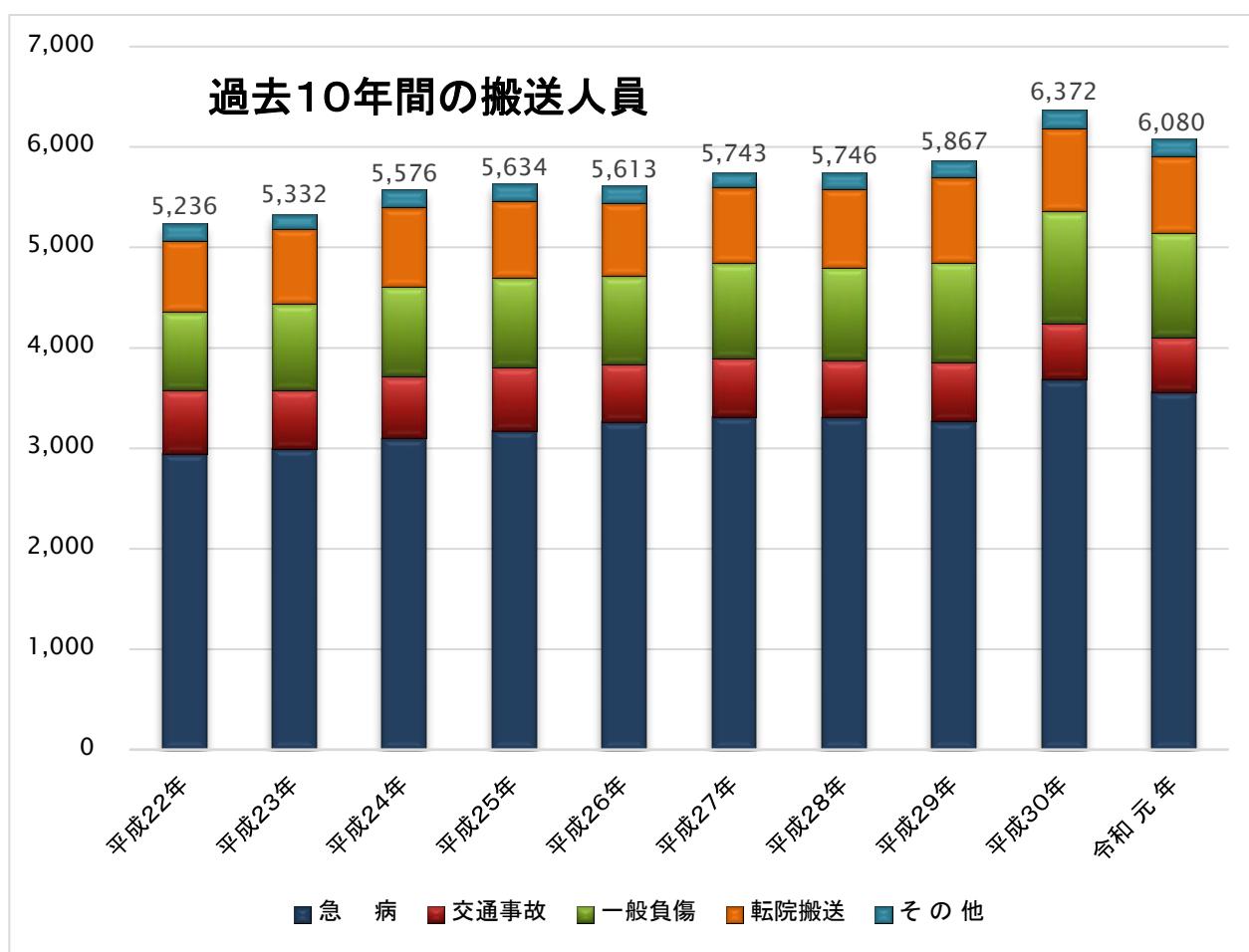
(5) 時間別の救急出場状況

時間別\事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
0～2	3		2	6	1		23	1	1	183	16	236
2～4				8	1		26	2	1	134	16	188
4～6	1		1	7			29	1	3	159	9	210
6～8	1		3	20	3	2	66	2		284	12	393
8～10	1		5	79	15	3	133	1	4	450	62	753
10～12	4		5	75	16	4	154		7	438	189	892
12～14	5		3	67	8	13	122	1	2	425	179	825
14～16	6		4	84	14	11	129		8	385	103	744
16～18	3		3	86	3	6	145	1	5	358	131	741
18～20	2			53	4		127	3	8	409	69	675
20～22			1	31	2	1	95	3	4	357	33	527
22～24			1	16			63	4	2	237	27	350
合計	26		28	532	67	40	1,112	19	45	3,819	846	6,534



(6) 救急搬送人員の推移

事故種別 年	急 病	交通事故	一般負傷	転院搬送	そ の 他	合 計
平成22年	2,945	635	779	713	164	5,236
平成23年	2,996	586	857	749	144	5,332
平成24年	3,101	614	899	788	174	5,576
平成25年	3,176	635	885	770	168	5,634
平成26年	3,262	574	881	727	169	5,613
平成27年	3,316	582	946	754	145	5,743
平成28年	3,308	568	922	785	163	5,746
平成29年	3,270	592	991	845	169	5,867
平成30年	3,685	558	1,119	827	183	6,372
令和元年	3,560	545	1,041	763	171	6,080

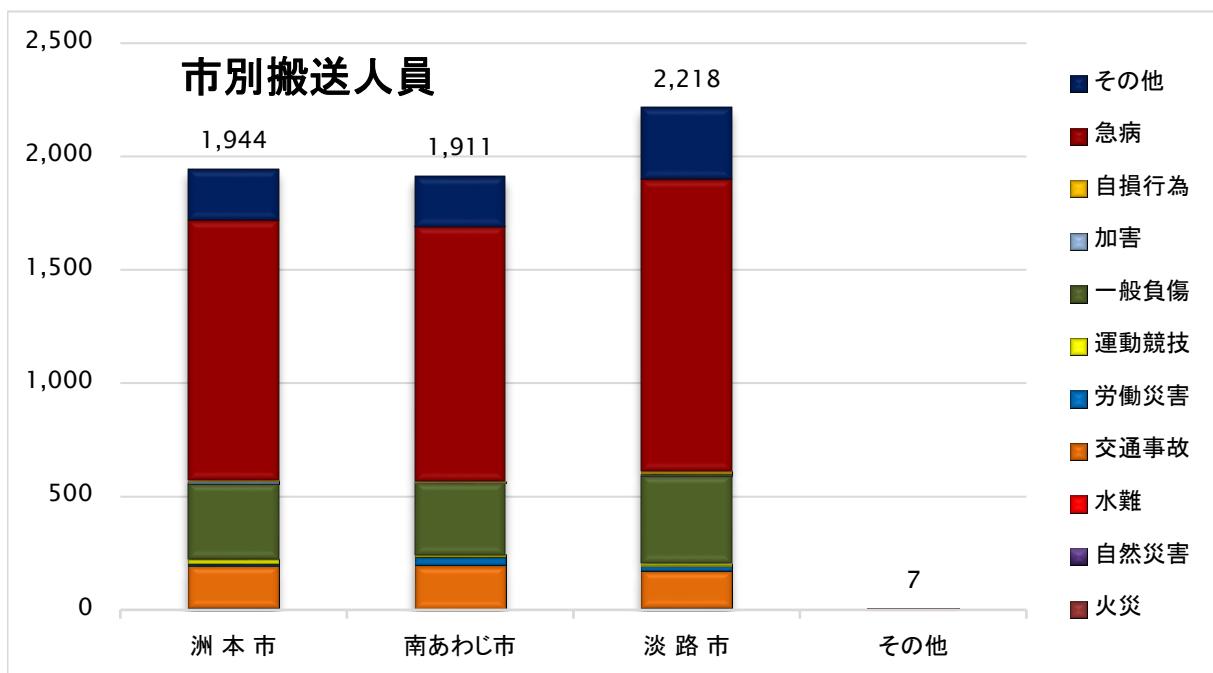


※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、医師搬送、資器材等輸送及びその他の事案

(7) 構成市別の救急搬送人員

事故種別 市 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 灾 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	3		6	186	8	19	335	11	5	1,145	226	1,944
南あわじ市	3		3	191	35	11	318	3	5	1,122	220	1,911
淡 路 市	1		7	164	23	10	388	6	12	1,290	317	2,218
そ の 他				4						3		7
合 計	7		16	545	66	40	1,041	20	22	3,560	763	6,080

傷病程度 市 別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	そ の 他	合 計
洲 本 市	40	198	735	971		1,944
南あわじ市	42	238	706	925		1,911
淡 路 市	43	262	1,042	871		2,218
そ の 他			2	5		7
合 計	125	698	2,485	2,772		6,080



(8) 年令区分別の救急搬送人員

事故種別 年令区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児										2	5	7
乳幼児			1	16			48			161	15	241
少 年				43		30	29		1	89	8	200
成 人	1		7	300	51	8	172	16	16	817	133	1,521
高齢者	6		8	186	15	2	792	4	5	2,491	602	4,111
合 計	7		16	545	66	40	1,041	20	22	3,560	763	6,080

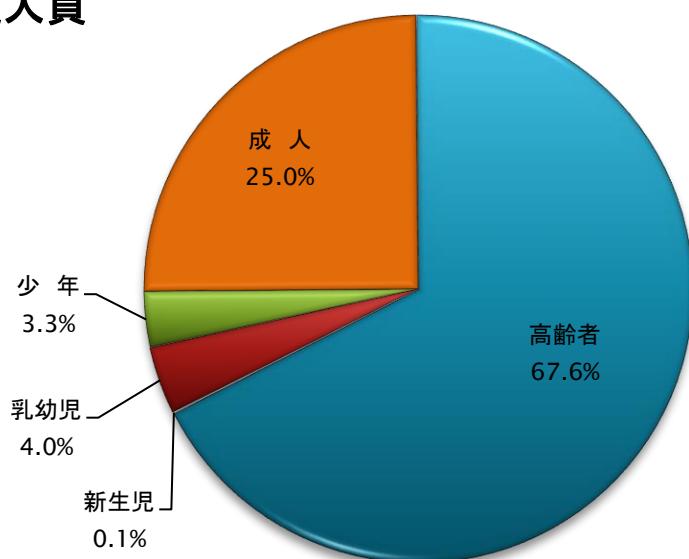
傷病程度 年令区分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他の	合 計
新生児		1	6			7
乳幼児		1	72	168		241
少 年	1	5	45	149		200
成 人	14	132	456	919		1,521
高齢者	110	559	1,906	1,536		4,111
合 計	125	698	2,485	2,772		6,080

※年令区分について

新生児・・生後28日未満 乳幼児・・生後28日以上満7才未満 少年・・満7才以上満18才未満
成人・・満18才以上満65才未満 高齢者・・満65才以上

年令区分別搬送人員

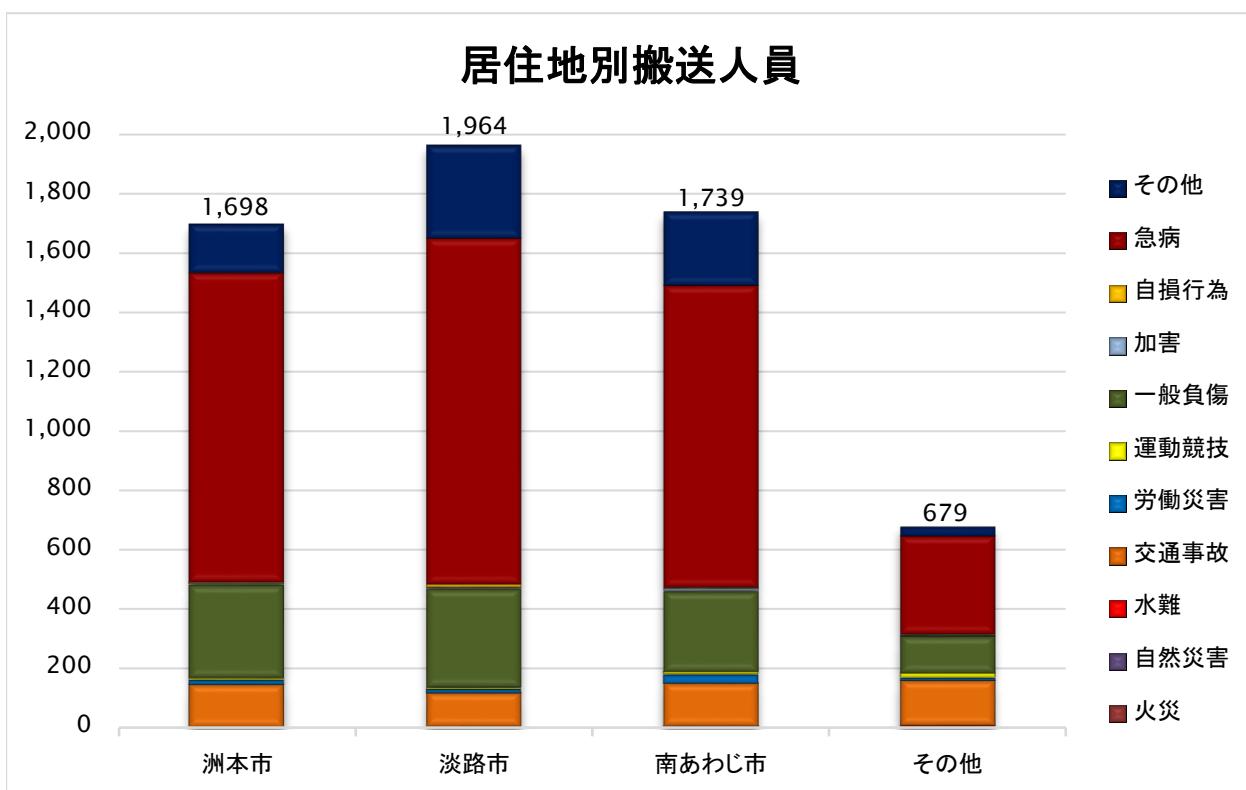
- 新生児
- 乳幼児
- 少年
- 成人
- 高齢者



(9) 居住地別の救急搬送人員

事故種別 居住地別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	2		1	142	15	7	313	5	4	1,044	165	1,698
淡 路 市	1		4	112	14	5	331	4	11	1,166	316	1,964
南 あ わ じ 市	4		2	143	28	11	271	8	5	1,018	249	1,739
そ の 他			9	148	9	17	126	3	2	332	33	679
合 計	7		16	545	66	40	1,041	20	22	3,560	763	6,080

傷病程度 居住地別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	そ の 他	合 計
洲 本 市	37	184	652	825		1,698
淡 路 市	41	247	989	687		1,964
南 あ わ じ 市	42	222	683	792		1,739
そ の 他	5	45	161	468		679
合 計	125	698	2,485	2,772		6,080



(10) 収容所要時間別の救急搬送人員

事故種別 所要時間別	急 病	交通事故	一般負傷	その 他	合 計
10分未満					
10分以上 20分未満	73	6	14	28	121
20分以上 30分未満	597	91	158	175	1,021
30分以上 60分未満	2,507	361	745	644	4,257
60分以上 120分未満	382	84	123	87	676
120分以上	1	3	1		5
合 計	3,560	545	1,041	934	6,080

※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、その他の事故の合計。

(11) 傷病程度別の救急搬送人員

事故種別 傷病程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 灾 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			2	1			31		3	83	5	125
重 症	4		2	40	11	1	88		4	393	155	698
中 等 症			6	123	29	9	447	4	4	1,378	485	2,485
軽 症	3		6	381	26	30	475	16	11	1,706	118	2,772
そ の 他												
合 計	7		16	545	66	40	1,041	20	22	3,560	763	6,080

(12) 救急隊員の行った応急処置状況

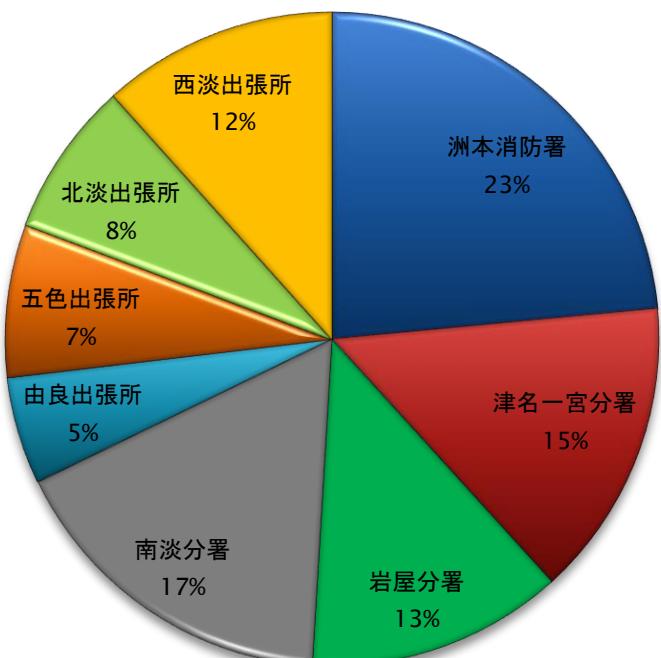
応 急 処 置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘆 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	保 温	血 壓 测 定	そ の 他
処 置 件 数	143	358	18	145	1,309	232	19	131	54	1,234	5,858	20,159

(13) 署所別の救急出場状況

事故種別 署 所 別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲本消防署	出場件数	5		8	140	14	12	243	8	6	858	242	1,536
	搬送人員			5	147	14	11	220	6	3	787	197	1,390
津名一宮分署	出場件数	6		6	67	11	7	174		7	549	139	966
	搬送人員	1		5	67	11	6	164		3	510	130	897
岩屋分署	出場件数			4	58	6	1	130	5	10	470	144	828
	搬送人員			1	67	6	1	125	5	6	449	142	802
南淡分署	出場件数	6		2	97	18	5	176	2	6	629	160	1,101
	搬送人員	1		1	98	17	6	167	2	3	592	147	1,034
由良出張所	出場件数	1		2	34	1	2	73	2	5	190	37	347
	搬送人員	1		1	32	1	2	66	5	1	179	29	317
五色出張所	出場件数	3		2	34	1	7	106		3	309	30	495
	搬送人員	3		1	29	1	7	103		1	295	28	468
北淡出張所	出場件数	3		1	32	7	2	88	1	5	320	42	501
	搬送人員			37	7	2	82	1	3	294	41	467	
西淡出張所	出場件数	2		3	70	9	4	122	1	3	494	52	760
	搬送人員	1		2	68	9	5	114	1	2	454	49	705
合 計	出場件数	26		28	532	67	40	1,112	19	45	3,819	846	6,534
	搬送人員	7		16	545	66	40	1,041	20	22	3,560	763	6,080

署所別の出場割合

- 洲本消防署
- 津名一宮分署
- 岩屋分署
- 南淡分署
- 由良出張所
- 五色出張所
- 北淡出張所
- 西淡出張所



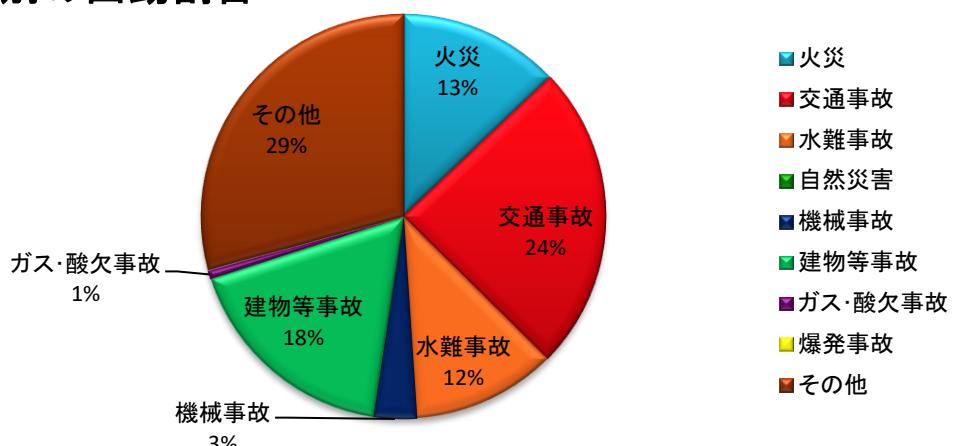
3 救助統計

救助業務の概要

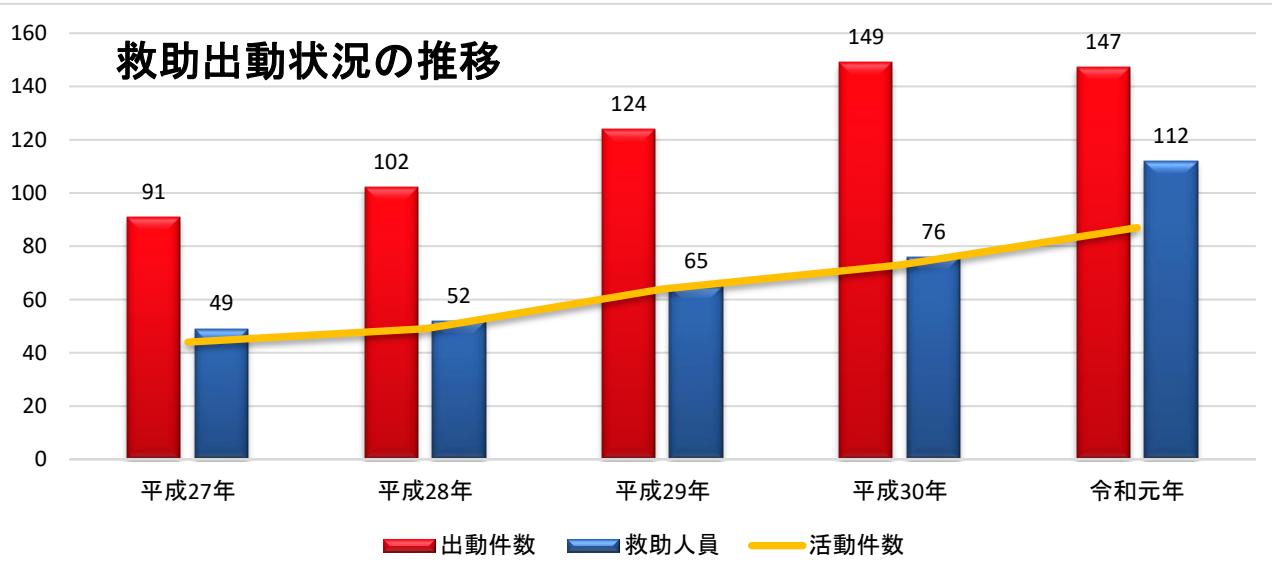
令和元年の救助出動件数は147件で、平成30年（以下「前年」という。）に比べると2件減少しました。

活動件数は87件で、112人の方々を救助救出しました。（前年に比べ14件増、36人増）種別ごとに比較すると、その他の事故が43件で全体の29%を占め、次いで交通事故が36件、建物等による事故が26件と続いています。

救助事故種別の出動割合



救助出動状況の推移



(1) 構成市別の救助出動状況

種別 市町別	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	その 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
洲本市	9	1	12	7			15			10	54
南あわじ市	6		15	4		3	4	1		17	50
淡路市	3		8	6		2	7			16	42
他の市町			1								1
合 計	18	1	36	17		5	26	1		43	147

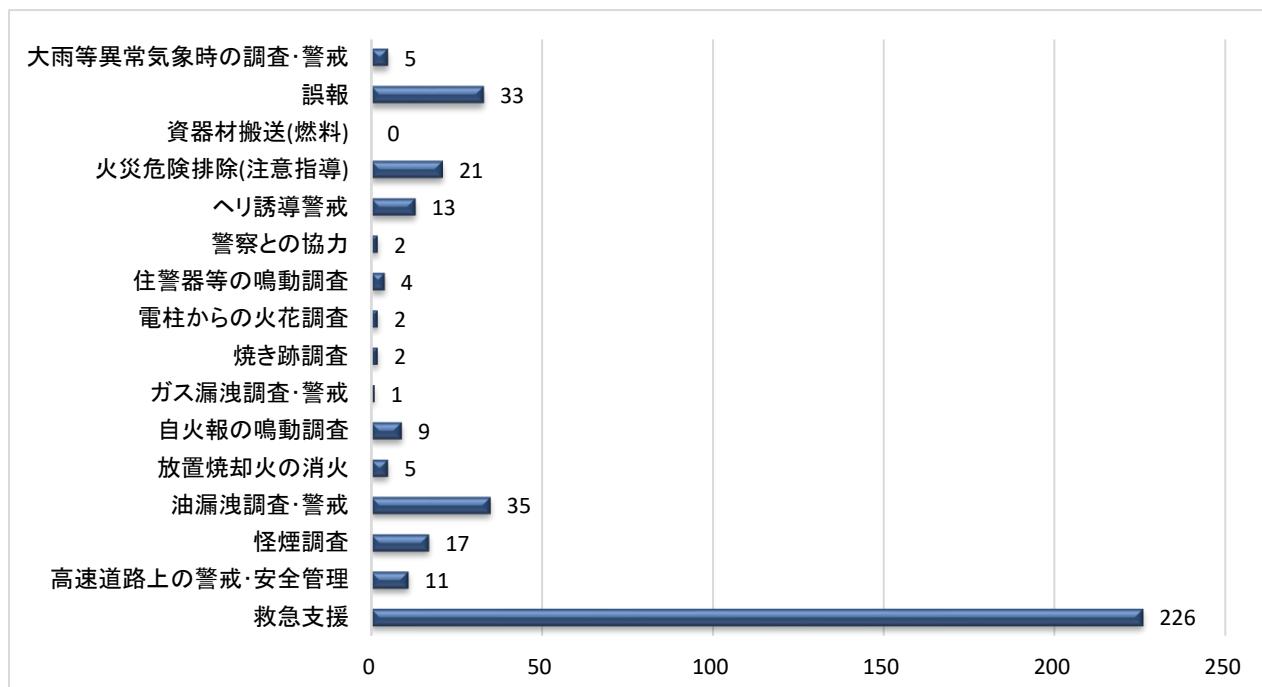
(2) 月別の救助出動状況

種別 月別	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	その 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
1月	2		2				3	1		4	12
2月	2	1	2	3		1	3			2	14
3月			1	1			2			2	6
4月	2		2	1			3			6	14
5月	2		3	1		1	2			4	13
6月	2		3	1			1			2	9
7月	1		5	1		1				1	9
8月	2		2	3			4			5	16
9月	2		6			1				4	13
10月	2		3	2			4			2	13
11月			3	2			2			4	11
12月	1		4	2		1	2			7	17
合 計	18	1	36	17		5	26	1		43	147

(3) 発生場所別の救助出動等の状況

種 別 発生場所別		(上段) 出動件数 (中段) 活動件数 (下段) 救助人員	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故
			建 物	建 物 以 外							
屋内	住 居	43	9						26		8
		24	6						17		1
		23	4						18		1
	その他の屋内	13	9					2			2
		3	1					1			1
		3						2			1
屋外	道 路	2			2						
		24			23						1
		13			12						1
		13			12						1
	水 面	5				5					
		4				4					
		4				4					
		12				12					
		12				12					
		33				33					
	山 岳										
	その他の屋外		47		1	11		3			32
			30		1	7		1			21
			33		1	8		1			23
地 下											
その 他		1							1		
		1							1		
		3							3		
合 計		147	18	1	36	17		5	26	1	43
		87	7	1	19	16		2	17	1	24
		112	4	1	20	37		3	18	3	26

4 その他のお出動状況



5 神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況

(垂水 J C T ~ 鳴門北 I C)

災害出動件数			出動台数	出動人員
災害種別	火災	車両	3	延べ 42 台
		その他	2	
救助	救助	救助	1	
		警戒等	24	
その他災害	救急	交通事故	27	
		急病	44	
		その他	9	
合計		110	延べ 122 台	延べ 356 人

救急出場の状況				
区分	交通	急病	その他	合計
出場件数	27	44	9	80
搬送件数	22	40	8	70
搬送人員	33	40	8	81
傷病程度	死亡	0	0	0
	重症	2	2	5
	中等症	7	9	17
	軽症	24	29	59

令和元年 消防年報

(令和2年6月 発行)

淡路広域消防事務組合消防本部

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋一丁目2番32号

TEL (0799)24-0119 FAX (0799)24-4575